

2025（令和7）年度 事業報告書

社会福祉法人 全国手話研修センター

社会福祉法人 全国手話研修センター
2025（令和7）年度 事業報告
目 次

I. 2025（令和7）年度 事業報告

第1部 法人事業基本方針に係る報告

第1章 福祉事業の総括	1
第2章 公益事業の総括	2
第3章 障害福祉サービスの総括	2
第4章 社会貢献事業の総括	2
第5章 法人事業基盤の確立の総括	3

第2部 福祉事業報告

第1章 各種研修事業	4
第1節 委託事業	
第2節 自主事業	
第2章 人材養成事業	4
第1節 委託事業	
第2節 自主事業	
第3章 若年層の手話通訳者養成モデル事業	5
第4章 手話普及等関連事業	6
第1節 京都さがの手話まつり	
第2節 さがの映像祭	
第3節 視察研修等事業	
第4節 講師派遣	
第5節 インターネット手話学習サイト「Let's 手話! forキッズ」普及	
第6節 出版事業	
第7節 手話奉仕員養成テキスト動画視聴システムの普及	
第5章 手話通訳者養成テキスト開発事業	7
第6章 手話言語研究所	8
第1節 委託事業	
第2節 自主事業	
第3節 助成事業	

第3部 公益事業報告

第1章 全国手話検定試験事業	13
第1節 第19回全国手話検定試験の実施	

第4部 障害福祉サービス事業報告

第1章 就労支援センター利用者の状況	16
第2章 就労支援センター事業内容	16
第1節 法人からの委託事業	

第2節 自主事業	
第3章 障害者指定特定相談支援事業所とも	17
第5部 社会貢献事業報告	
第1章 生活困窮者自立相談支援事業	18
第6部 法人事業基盤の確立	
第1章 法人事業推進体制の確立	19
第1節 就業規則・諸規則の見直し、整備	
第2節 法人事業のPR強化	
第3節 パソコン・ネットワークの維持管理	
第4節 その他	
第2章 コミュニティ嵯峨野施設管理	19
第3章 公的助成金・寄付金の確保	20
第4章 備品・機器の整備と運用	20
第5章 職員の資質向上と健康管理	20
第1節 職員の資質と知識の向上	
第2節 職員の健康管理	
第6章 全国手話研修センター後援会事務の受託	21
第1節 会員関係事務	
第2節 後援会の機関会議開催	
第3節 広報	
第4節 手話総合資料室運営資金等への寄付金贈呈	
第7章 手話資料保存公開事業	20
II. 2025（令和7）年度 事業報告 付属明細書	
人材養成事業	24
手話言語研究所	33
全国手話検定試験事業	40
障害福祉サービス事業	47
手話総合資料室事業	51

2025（令和7）年度 事業報告

第1部 法人事業基本方針に係る報告

2025年度は物価の高騰や人件費の上昇等により施設経営を巡っては厳しい状況が続きましたが、厚生労働省等の関係行政機関、一般財団法人全日本ろうあ連盟、一般社団法人全国手話通訳問題研究会、一般社団法人日本手話通訳士協会等の関係団体と連携して手話通訳事業等を着実に進めることができました。これにより2024年度に続いて2025年度も積み立て金を計上することができ、経営基盤の強化を図ることができました。

以下、事業計画で提案した主な事業について報告します。

（1）研修事業においては、自宅にいて学習できるWEBを利用した研修へのニーズが高いことから、オンデマンド方式やオンラインによる双方向式による研修を積極的に取り入れました。その結果、受講者から都合の良い時に繰り返し視聴できると好評でした。

（2）「若年層の手話通訳者養成モデル事業」は7年目となることから、実施地域の担当講師とネットワーク会議を開催し7年間の成果と課題を整理しました。また、2026年度からのモデル事業の地域移行に向けて準備・調整を行いました。

（3）手話通訳者全国統一試験は2025年12月6日に全都道府県で実施し、52団体2,181人の受験申し込みがありました。（2024年度は1,962人）しかし、合格率が8.31%と低い結果となりました。（2024年度は17.98%）

（4）「京都さがの手話まつり」と「さがの映像祭」を隔年で開催することとしていることから、2025年度は京都市の助成を得て「第21回さがの映像祭」を実施するとともに、映像制作等の知識、技術についてのワークショップを愛知大学で行いました。

（5）手話通訳者養成テキスト開発事業では、厚生労働省の改正「手話通訳者養成カリキュラム」に基づき、『手話通訳者のための日本語演習』テキストを発行しました。

(6) 手話言語研究所では、標準手話研究部において司法分野、教育分野、通信・放送分野等における手話単語の研究を広げるとともに、すべての都道府県で、きこえない研究員の配置継続に努めました。デフリンピック関連では、デフスポーツ用語の手話に関する検討を行いました。また、三菱財団助成事業「デフリンピック資料の収集・保存・公開のプロジェクト」により、展示パネルを作成し、6月の全国ろうあ者大会inいわて他にて展示を行いました。

(7) 全国手話検定試験については、東京でデフリンピックが開催されることなどを考慮しながら10月の会場試験を実施しました。また、インターネット試験、団体試験も会場試験と同様に各都道府県聴覚障害者協会や関係団体、公益財団法人一ツ橋総合財団の協力を得て円滑に実施しました。

(8) 手話総合資料室は、2025年9月1日に繊維会館から全国手話研修センターに移転しました。そして、公益財団法人一ツ橋総合財団及び全国手話研修センター後援会の支援を受け、手話、ろう運動、ろう教育等に関する貴重な資料を収集し公開するなど資料室の充実を図りました。また、睦ろう映画保存会等、関係団体、関係者から貴重な資料が寄贈されました。

(9) 障害者放送通信機構や近畿合同機構等の、他機関、他団体と連携して共同研修、共同事業に取り組みました。

2. 施設管理については、建設後40年が経過した現建物の改修計画を検討するとともに、改修に必要な資金確保に努めました。また、施設事業の事業管理委託会社であるアイアンドエフ・ビルディング株式会社と3年間(2025年4月1日~2028年3月31日)の委託契約を締結し、施設管理や施設運営について意見交換しました。さらに、京都府とも施設改修や土地の使用契約について協議しました。

3. 障害福祉サービス事業は、これまで16年間培った技術を生かし、外部施設の清掃業務等自主事業の効率的な運営に努め、とも職員の働く機会を増やし、賃金向上に努めました。一方で、物価の高騰や最低賃金の引き上げに伴う委託料の見直し等の取り組みに努めました。

4. 社会貢献事業は、亀岡市からの受託事業「亀岡市生活相談支援センター事業」により、生活困窮者の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援等を実施するとともに、生活困窮者の自立を促進しました。

5. 全日本ろうあ連盟や全国聴覚障害者情報提供施設と「中央センター」や

「中央聴覚障害者情報提供施設」の機能やあり方について2回にわたり意見交換をした結果、中央センターの必要性についておおむね共通認識が得られました。引き続き、身体障害者福祉法や手話施策推進法などの法制度との関係や、実現に向けたロードマップを検討することとなりました。

第2部 福祉事業報告

第1章 各種研修事業（研修部門）

手話通訳者等の資質向上を図るための研修事業を実施しました。受講者が自由に視聴できるオンデマンド方式の研修に加え、オンラインによる双方向式の研修や一部集合での研修も取り入れ、多くの受講者から高い評価を得ました。

第1節 委託事業

1. 手話通訳者・手話通訳士現任研修等事業（厚生労働省委託事業）

（1）手話通訳者・手話通訳士現任研修カリキュラム・教材作成委員会を開催。

（いずれもオンライン開催）

手話通訳士現任研修カリキュラム委員会 10/7 12/16 2/17

手話通訳者現任研修カリキュラム委員会 9/11 12/23 3/5

（2）手話通訳士現任研修実施 受講者 141 名（昨年度 179 名） 資料 1-1

「通訳現場の調整 ～会議通訳を事例に～」をテーマに、講義・実技を実施。

講義：10月15日～2026年2月28日（オンデマンド形式）

実技：12/21(京都) 1/16・17（オンライン） 2/11(東京)

第2節 自主事業

1. 各種研修会を開催

（1）手話通訳士試験対策研修 受講者 498 名（昨年度 452 名） 資料 1-2

講義：WEB 視聴 4/30～2/28 （オンデマンド方式）

実技①：WEB 視聴 6/18～2/28 （オンデマンド方式）

実技②「基本」「応用」各 1 回 （ウェビナー）

（2）手話通訳者現任研修 受講者 232 名（昨年度 313 名） 資料 1-3

講義：WEB 視聴 8/18～2/28 （オンデマンド方式）

実技①：WEB 視聴 9/11～2/28 （オンデマンド方式）

実技②：12/13・14 （オンライン）

第2章 人材養成事業（人材養成部門）

第1節 委託事業

1. 手話奉仕員・手話通訳者養成担当講師連続講座を開催（厚生労働省委託事業）

① 手話奉仕員養成 集合研修 二日間×5回 資料 1-4

青森（14名）・埼玉（31名）終了。山口（36名）2/22 終了

② 手話通訳者養成Ⅰ 集合研修 二日間×6回 資料 1-5

栃木会場（25名） 9/13～ 3/15 終了

- ③ 手話通訳者養成Ⅱ（通訳Ⅲ） 集合研修 二日間×6回 資料 1-6
 福岡会場(全日程 21 名・通訳Ⅲのみ 19 名) 7/19～2/22 終了
- ④ 手話奉仕員・手話通訳者養成【講義編】 資料 1-7
 WEB 講義 2 月 20 日～3 月 31 日（オンデマンド方式）
 奉仕員入門 354 名 奉仕員基礎 338 名 通訳 196 名

2. 講師リーダー養成研修事業（厚生労働省委託事業）

資料 1-8

① 奉仕員養成は、改訂テキストの具体的指導法を中心に実施しました。

ブロック	四国	関東	東北	九州	北信越	北海道	東海	近畿	中国
日程	7/20 集合	7/21 集合	8/24 集合	10/5 集合	10/13 集合	2/1 Zoom	3/1 集合	3/8 集合	3/22 集合
場所	徳島	埼玉	秋田	沖縄	新潟	北海道	三重	奈良	鳥取
参加者	18	22	23	17	8	30	24	30	18

9ブロックで順次実施予定

② 通訳者養成は、評価の観点について研修しました。

日程	8/17 集合	9/15 Zoom	1/12 集合	2/22 Zoom
場所	京都		東京	
参加者	9	8	19	10

第2節 自主事業

1. 手話通訳者全国統一試験

- (1) 「全国統一試験」試験委員会 合同委員会4回 各担当学会6回実施。
- (2) 「全国統一試験」の実施 実施日：2025 年 12 月 6 日（土）
 52 団体 受験申込者数 2181 名（昨年度 1,962 名）
 受験者数 2059 名（昨年度 1,852 名）
 合格者数 171 名（昨年度 333 名）
 合格率 8.31%（昨年度 17.98%）
- (3) 「手話通訳者全国統一試験をめざす人たちの学習教材 25」6 月 15 日発行。

2. 講師派遣及び研修の受託

改訂奉仕員テキストに係る連続講座及び研修会の依頼が増加しました。

【研修受託】

- ・手話奉仕員養成担当講師連続講座 6 力所
 三重 東京 愛知 福岡 鹿児島 茨城

【講師派遣】

- ・27 件（奉仕員講師 21 件 通訳者講師 4 件 通訳者現任研修 2 件）

第3章 若年層の手話通訳者養成モデル事業（厚生労働省委託事業）

資料 1-9

1. 若年層の手話通訳者養成モデル事業委員会等を開催

第 1 回若年層モデル事業ネットワーク会議（8/29）

第 2 回若年層モデル事業ネットワーク会議（2/26）

2. 大学における養成モデル講座の実施

[手話コミュニケーション講座] 太字は新規

札幌（札幌大学）・宮城（東北福祉大学）・静岡（地域）・石川（金沢大）
山口（山口県立大学）・福岡（福岡教育大学）・研修センター（龍谷大学）

[手話ステップアップ講座]

研修センター（龍谷大学）

[手話通訳講座]

静岡（地域）・石川（金沢大学）・山口（山口県立大学）

四国（香川、高知オンライン実施）・研修センター（龍谷大学）

3. 成果

検定試験 2 級合格者数 210 名（合格率 71%）1 級合格者数 23 名（合格率 70%）

統一試験合格者 27 名（合格率 39%）

モデル事業は 2025 年度で終了。2026 年度より、モデル事業の成果を受けて、厚生労働省が、地域生活支援促進事業の中に「若年層の意思疎通支援従事者養成研修事業」を設けました。

第4章 手話普及等関連事業（啓発・普及部門）

コミュニケーションバリアフリーの実現を目指し、手話の普及及び開発の事業に取り組みました。

第1節 京都さがの手話まつりの開催

2025 年度の開催はなし。2026 年度開催予定。

第2節 第 21 回さがの映像祭

第 21 回さがの映像祭イベント「映像制作ワークショップ」

開催日：9 月 20 日～21 日

開催地：愛知大学 参加者：5 名

第 21 回さがの映像祭

開催日：2026 年 2 月 11 日（水・祝）

※2 月 10 日（火）応募作品上映会を開催。

会 場：ヒューリックホール京都

参加者：延べ 233 名（10 日：53 名、11 日：180 名）

応募作品：9 作品

第3節 視察研修等事業

民生・児童委員、社会福祉協議会等の視察研修や施設見学に対応しました。

視察研修等：9 件 施設見学：15 件

第4節 講師等派遣

手話の啓発普及、聴覚障害者の理解を図るため講師を派遣。

7 件

第5節 インターネット手話学習サイト「Lets 手話！for キッズ」普及
教育委員会：2件、個人：10名

第6節 出版事業

『手話ってなんだろう？』402冊、『手話通訳ってどんな仕事』150冊、
『What is 'Sign Language' ?』11冊を販売しました。

第7節 手話奉仕員養成テキスト動画視聴システムの普及

クラウドの維持・管理、カスタマー対応を行いました。

2025年度 普及状況 受講者用 12,624件、講師用 1,396件

第5章 手話通訳者養成テキスト開発事業

厚生労働省の改正「手話通訳者養成カリキュラム」に基づき、「手話通訳者のための
日本語演習」のテキストを発行しました。4月10日発行。

第6章 手話言語研究等事業

会議等開催状況 資料 2-1

第1節 委託事業

1. 手話研究・普及等事業（厚生労働省委託事業）

（1）標準手話研究部

① 標準手話研究 造語 377 語／目標 300 語

新しい手話の動画サイト <https://www.newsigns.jp/>

年間動画再生回数…1,936,915 回 一日平均 5,306 回

確定した標準手話（1969～2025）は、14,022 語となりました。

② パブリックコメント募集

第1回：2025 年 8 月 5 日（火）～14 日（木）99 語 コメント 85 件

第2回：2025 年 11 月 4 日（火）～13 日（木）51 語 コメント 18 件

第3回：2025 年 12 月 30 日（火）～2026 年 1 月 8 日（木）39 語

コメント 58 件

第4回：2026 年 3 月 3 日（火）～3 月 12 日（木）60 語 コメント 36 件

③ 検討チームでデフスポーツ用語の手話に関する検討を行い、特集「東京 2025 デフリンピック関連用語」ページに 117 語を追加掲載しました。

<https://www.newsigns.jp/featured021>

④ 標準手話の確定作業の効率を上げるため 2022 年度に試作した「手話単語イラスト画像検索サイト」「手話言語使用調査ネットワーク」を、2025 年度も活用しました。（手話イラスト画像：『わたしたちの手話（続 1）』まで終了）

⑤ 3 団体の政見放送委員会より参議院議員選挙関連用語の確定依頼があり、2025 年 4 月、47 語を確定しました（経費の一部は総務省政見放送委員会より）

⑥ 2016～2019 年度に NHK 放送技術研究所と共同事業として取り組んだ地名手話の収集以後、2025 年 10 月 1 日に「地名検索ページ」が公開されました。NHK 放送技術研究所と、掲載された表現に対する意見提出の流れを整理しました。<https://www.nhk.or.jp/str/signlanguagecg/searchJSL/area.html>

⑦ 2025 年 11 月 29 日、愛媛県松山市で公開本委員会を開催しました。

⑧ 2026 年 1 月 31 日、福岡県福岡市で本委員と 9 班研究員が集う拡大本委員会を開催しました。

（2）外国手話研究部

①ダスキン・アジア太平洋リーダー育成事業第 25 期研修生の協力をいただき、中国・パプアニューギニア手話の収録およびインタビューを実施しました。

②来日した外国人ろう者の協力をいただき、ルーマニア手話の収録及びインタビューを実施しました。

③新しい手話の動画サイト「外国の手話」に、モンゴル・フランス・ドイツの手話を掲載しました。外国の手話ページ <https://www.newsigns.jp/fsl>

④ 手話言語研究所サイトに、ミャンマー、スリランカ、カナダ&ペルーのろう者へのインタビューを掲載しました。

インタビューページ <https://jisls.com-sagano.com/interview/>

⑤中央共同募金会および三菱財団による赤い羽根福祉基金「外国にルーツがある人々への支援活動応援助成」第 6 回助成が決定しました（第 3 節助成事業 参照）。

（3）法律等の手話に関する検討委員会

① 障害者権利条約の手話翻訳（第二次）の動画収録を 7 月に行いました。

② 障害者権利条約の手話翻訳（第二次）の動画を12月に公開しました。

「手話で障害者の権利に関する条約」<https://jisls.jp/crpd/>

③ 手話で法律サイト <https://jisls.jp/kenpo/>

年間動画再生回数…37,446回 一日平均102回

（4）手話言語研究セミナー

対面とzoomウェビナーによるオンラインライブ配信を平行して開催しました。

名 称 「第24回手話言語研究セミナー」

日 時 2026年2月1日（日）10:00～15:30

会 場 福岡市市民福祉プラザ ふくふくプラザ（福岡県）

テーマ 「ホームムービーが呼び起こすろう者の記憶」

内 容

① 「ホームムービーが呼び起こすろう者の記憶」講演・ディスカッション

・講演1「ろう者の生活文化を映した映画をひらく」

テッド・スバラ氏、マット・マルツクーン氏

・講演2「めとてらボにおけるホームビデオ鑑賞会の取り組み」根本和徳氏

・ディスカッション

② 手話言語研究所 2025年度研究発表

・「2025年度手話言語研究所事業報告」事務局

・「明治から令和におけるデフコミュニティの変遷～東海地方の場合～」

標準手話研究部東海班

・「ラオスのろう者と手話」外国手話研究部

・「聾学校における聴覚障害教員の職場環境の実態と課題」

「ろう教育研究部 今後の研究計画について」ろう教育研究部

参加費 無料（要 事前申込）

参加申込数 380名（うち、オンライン 250名）

（5）手話言語研究所ウェブサイト

2023年3月にリニューアルした手話研究・普及事業ウェブサイトの管理運用、各研究事業の情報配信、コンテンツの充実を図りました。

手話言語研究所ウェブサイト <https://jisls.com-sagano.com/>

2. 全国ろうあ者大会研究分科会「手話言語」（全日本ろうあ連盟委託事業）

2025年6月14日（土）に、第73回全国ろうあ者大会inいわての研究分科会

「手話言語」にて「新しい手話検定&創作手話コンテスト わんこそば杯」を実施

し、盲ろう者1名を含む340名の参加がありました。「新しい手話検定」では予選問

題10問と決勝問題1問、「創作手話コンテスト」では予選問題5問と決勝問題1問

を出題し、手話単語の知識と創造力を競い合いました。

第2節 自主事業

1. 運営委員会

（1）研究員 81名（うち兼任1名、3月31日現在）

運営委員6名、標準手話研究部66名、外国手話研究部5名、ろう教育研究部5名

（2）運営委員会協議

第1回運営委員会（4月24日）

協議事項 2024 年度事業報告・事業概要の承認

研究員（1 名）の承認

『手話・言語・コミュニケーション』14 号の内容と印刷業者を決定

手話言語研究セミナーの内容を協議

研究所の理念について継続審議

第2回運営委員会（6月26日）

協議事項 『手話・言語・コミュニケーション』14 号謝礼金を決定

研究誌の普及活動について意見交換

研究所の理念を制定（※後述） ほか

第3回運営委員会（10月9日）

協議事項 研究倫理委員会規程案の承認

運営委員会体制を決定 資料 2-2

2026 年度事業計画の概要案の承認

手話言語研究セミナー要項の承認

『手話・言語・コミュニケーション』14 号印刷部数と表紙を決定

『手話・言語・コミュニケーション』15 号特集について意見交換

書面運営委員会（12月2～9日）

協議事項 研究員（1 名）の承認

第4回運営委員会（1月8日）

協議事項 2026 年度事業計画（案）の承認

2026 年度予算（案）の承認

研究倫理委員会審査基準（案）の承認

『手話・言語・コミュニケーション』特集について意見交換

書面運営委員会（1月26日～30日）

協議事項 『手話・言語・コミュニケーション』15・16 号特集テーマを決定

（3）手話言語研究所 理念

「全国手話研修センター手話言語研究所は、手話言語とろう者社会に関する諸問題を科学的・学術的に研究し、その成果を広く社会に発信することを使命とします。この使命のもと、きこえない人の自立と社会参加を支援し、誰ひとり取り残さない社会の実現を目指します。」（2025 年 6 月 26 日制定）

（4）研究員集会

2026 年 1 月 31 日、研究所全体の事業について協議する研究員集会を開催しました。

2. ろう教育研究部

研究員を 1 名増員しました。

「子どもと通じ合うための手話」、「ろう学校の手話コミュニケーションをめぐる課題を明らかにする」をテーマに研究活動を進めています。

3. 出版事業

（1）『手話・言語・コミュニケーション』No.14 を 2026 年 2 月 1 日に発行しました。

特集「手話言語と AI」 目次資料 2-3 発行 1,600 冊 2,200 円（税込）

（2）『手話・言語・コミュニケーション』普及数

2026.3.31 在庫状況 2,056 冊

No.	発行部数	普及部数（贈呈含む）	在庫部数	特 集
7	1600 部	1563 部	37 部	手話の歴史 3
8	1900 部	1650 部	250 部	研究所 50 周年＋ろう教育
9	1600 部	1312 部	288 部	難聴とコミュニケーション
10	1600 部	1439 部	161 部	コミュニケーションとネットワーク
11	1600 部	1383 部	217 部	研修センター20 周年
12	1600 部	1558 部	42 部	ろう者と映画
13	1600 部	1265 部	335 部	ろう者とスポーツ
14	1620 部	894 部	726 部	手話言語と AI

4. 監修・原稿執筆

- (1) 全日本ろうあ連盟より依頼の『新しい手話 2026』イラスト監修、動作文・説明文の執筆と確認を行いました。
- (2) 民間団体等からの手話監修等の依頼や問い合わせ
 - ・日本フルハップ会報誌『まいんど』11 月号特集「はじめての手話」監修

第3節 助成事業

1. デフリンピック資料の収集・保存、展示、普及のためのプロジェクト（三菱財団）

目的 デフリンピックの資料や記録映像などを活用して市民の理解を広げる

内容 プロジェクトチームを設置し、デフリンピックに関する国内外の資料を収集し作成したパネルや動画の展示・公開を行う

助成金額 432 万円

事業期間 2024 年 10 月～2026 年 9 月（2 か年）

2025 年度は収集した資料をもとにパネルと動画を作成、展示・普及を行いました。

一部のパネル内容と動画を研修センターウェブサイトにて公開しました。

<https://www.com-sagano.com/mitsubishi-main/>

(1) パネル作成 A1 サイズ 26 枚

ごあいさつ 1 枚	近年のデフリンピック 4 枚
デフリンピックとは 1 枚	冬季デフリンピック 1 枚
デフリンピックの萌芽 1 枚	国際ろう者スポーツ委員会 2 枚
デフリンピック関連年表 6 枚	メダルの変遷 2 枚
第 1 回パリ大会 2 枚	競技種類と大会名称の変遷 1 枚
第 10 回ワシントン大会 4 枚	動画の内容 1 枚

(2) 動画作成 4 種類

- ・2001～2022 夏季デフリンピックのダイジェスト映像（約 24 分）
- ・国際ろう者スポーツ委員会第 7 代会長アモンズ氏へのインタビュー（約 20 分）
- ・(1) のパネルの日本手話言語解説 14 本（各 1～2 分）
- ・(1) のパネルの国際手話解説 14 本（各 1～2 分）

(3) 全国ろうあ者大会 in いわてでの展示

展示名「東京 2025 デフリンピック 誰もが主役になれる社会をめざして」

期 間 2025 年 6 月 3 日（火）～15 日（日）

会場① いわて県民情報交流センターアイーナ 4 階スタジオ

展示内容：(1) (2) およびメダル等の現物展示

会場② 盛岡駅東西自由通路（さんさこみち）

展示内容：展示案内ポスターおよびデフリンピックポスター

(4) 展示のための第一次貸し出し（10 団体）

6 月 20～24 日	秋田県聴力障害者協会
6 月 27～30 日	福井県ろうあ協会
7 月 7～11 日	筑波技術大学
8 月 1～14 日	静岡県聴覚障害者協会
8 月 20～31 日	広島県ろうあ連盟
9 月 3～10 日	石川県聴覚障害者協会
9 月 18～28 日	青森県ろうあ協会
10 月 1～4 日	奈良県聴覚障害者協会
10 月 10～14 日	神奈川県聴覚障害者連盟
10 月 18～31 日	東京新聞社

(5) 日本オリンピックミュージアム デフリンピック年表パネルの英語監修

- ・本プロジェクトで製作した年表パネル 6 枚 英語翻訳の監修
- ・展示主催者 日本オリンピック委員会
- ・展示名 「東京 2025 世界陸上&東京 2025 デフリンピック展」
- ・展示期間 2025 年 9 月 26 日～12 月 21 日
- ・展示場所 ミュージアム 1 階「WELCOME SALON」

(6) 東京 2025 デフリンピックスクエア デフリンピック歴史パネルの英語監修

- ・本プロジェクトで製作した歴史パネル 26 枚 英語翻訳の監修
- ・展示主催者 全日本ろうあ連盟
- ・展示名 「デフリンピック 100 年の歴史パネル展示」
- ・展示期間 2025 年 11 月 15 日～26 日
- ・展示場所 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 3 階「DEAF SPORTS HOUSE」

(7) 東京デフリンピック終了後、大判パネルの制作準備を開始しました。

(8) 今後の事業

2026 年度 大判パネルの作成、第二次貸し出し など

2. 在日外国人ろう者の意思疎通に起因する課題の発見と支援の在り方に関する調査研究事業（赤い羽根福祉基金 主催：中央共同募金会・三菱財団）

2025 年 11 月 7 日付で助成決定が発表され、研究事業を進めています。

目的 在日外国人ろう者の実態を把握し、課題を見つけ、支援方法を考える

内容 全国 3 か所での模擬日本語教室と意見交換会の開催

助成金額 200 万円

事業期間 2025 年 10 月～2026 年 9 月（1 か年）

第3部 公益事業報告

第1章 全国手話検定試験事業

第1節 第20回全国手話検定試験の実施

1. 3つの試験の実施 資料 3-1 資料 3-2 資料 3-3

2025（令和7）年10月実施の会場試験は、会場定員を設け、連盟、全通研および士協会の関係三団体をはじめとする皆さまのご協力を得て、予定通り無事実施することができました。可否結果は12月22日に全ての受験者宛てに郵送しました。

団体（別日程）試験は58の団体（学校、行政機関等）で実施し、可否結果は2026（令和8）年4月15日までに郵送しました。

インターネット試験は2026（令和8）年1月末から2月にかけて実施し、可否結果は、4月28日にすべての受験者宛に郵送にて発送しました。

1-1. 第20回全国手話検定試験 受験者数と合格者数（単位：人）

		5級	4級	3級	2級	準1級	1級	合計
(1) 10月試験	申込者数	2,168	2,358	2,385	1,649	627	442	9,629
	受験者数	1,972	2,145	2,229	1,502	560	397	8,805
	合格者数	1,937	2,083	2,046	1,047	414	234	7,761
(2) インター ネット試験	申込者数	256	302	424	235	131	112	1,460
	受験者数	231	265	384	209	118	95	1,302
	合格者数	211	240	336	141	82	74	1,084
(3) 団体試験 (別日程)	申込者数	372	528	271	118	0	26	1,315
	受験者数	359	463	243	103		25	1,193
	合格者数	331	425	212	75		14	1,057
(1)～(3)合計	申込者数	2,796	3,188	3,080	2,002	758	580	12,404
	受験者数	2,562	2,873	2,856	1,814	678	517	11,300
	合格者数	2,479	2,748	2,594	1,263	496	322	9,902

1-2. 第20回全国手話検定試験 合格率

	5級	4級	3級	2級	準1級	1級	合計
(1)10月試験	98.2%	97.1%	91.8%	69.7%	73.9%	58.9%	88.1%
(2)インターネット試験	91.3%	90.6%	87.5%	67.5%	69.5%	77.9%	83.3%
(3)団体（別日程）試験	92.2%	91.8%	87.2%	72.8%		56.0%	88.6%
(1)～(3)合計	96.8%	95.6%	90.8%	69.6%	73.2%	62.3%	87.6%

1-3.第 20 回全国手話検定試験 実施会場数

	5 級	4 級	3 級	2 級	準 1 級	1 級
(1) 10 月実施会場数	53 会場	53 会場	52 会場	49 会場	29 会場	29 会場
実施日 2025 (令和 7) 年	10 月 11 日 (土)		10 月 12 日 (日)		10 月 18 日 (土)	

2. インターネットを活用した在宅学習事業

(1) 全国手話検定試験5級および4級教材 (L e t' s 手話! Web 学習)

① 対象者：行政職員等の団体、全国手話検定試験受験者および手話学習者

② 学習内容：全国手話検定試験5級・4級で学ぶ手話単語および短文等

(2) 活用状況 (受講者数)

		5 級	4 級
② 団体利用	i) 大分航空ターミナル (民間企業)	6 人	3 人
	ii) 京都市 (行政職員の研修)	23 人	23 人
	iii) 株式会社長栄 (民間企業)	29 人	なし
② 個人利用		139 人	106 人

※PRの強化 (受講者数の拡大) と3級からの受験級の教材開発が課題です。

3. 全国手話検定委員会・作業部会 (Z o o m 会議と集合を併用)

(1) 全国手話検定委員会 4 回

本試験および団体試験について、事業の適正実施と円滑な事業運営のために事業全体の討議、実施要項の策定、各作業部会の業務内容の承認・試験実施に関する内容決定等の業務を実施 (例年どおり年4回開催) しました。

(2) 出題・採点作業部会 9 回

試験問題の作成、面接委員の養成、研修等の実施に向けた業務を行いました。試験終了後、再評価作業を行いました。

(3) 出版・講習作業部会 1 回

2025 年度「受験者のための学習セミナー」の模擬試験 (教材) を作成しました。

4. 全国手話検定試験の説明会の実施

(1) 全国ろうあ者大会 in いわて 全国手話検定試験概要説明会 約 60 名出席

(2) 地域試験委員会代表者・面接委員責任者会議

8 月 18 日 (月) 午後と 20 日 (水) 午前・午後に Zoom にて計 3 回開催しました。

5. 受験者のための学習セミナー 受講者数 (15 会場) 1,177 人 資料 3-4

6. 面接委員研修 資料 3-5

対面で実施しました。手話でのコミュニケーション能力を評価する面接委員を養成するため、また面接委員登録資格の更新を目的として面接委員研修を実施後、登録者宛に通知発送しました。実施 10 会場で、受講者数：166 人（実人数）でした。

7. 関係書籍の発行（発行部数等詳細は、資料 3-6 参照）

『これで合格！2025 全国手話検定試験DVD付き第 19 回全国手話検定試験解説集』を 2025（令和 7）年 6 月 10 日に発刊しました。

第4部 障害者福祉サービス事業

就労支援センターとも（就労継続支援A型事業所）

第1章 利用者（とも職員）の状況 （資料4-2、4-3）

2026（令和8）年3月末の登録利用者（とも職員）は35名（雇員除く）です。年間賃金総支給額は、32,659,366円となり、1名あたり月額平均77,760円支給することができました。

一般就労につながった利用者（とも職員）は0名です。

第2章 事業内容 （資料4-1）

第1節 法人からの委託事業

1. 法人発行書籍、DVD等映像の管理・発送業務実施しました。また、手話奉仕員養成テキスト及び手話通訳養成テキストⅠ・Ⅱ・Ⅲ、手話研究所発行の「手話・言語・コミュニケーション」等の管理・発送を行ないました。

第2節 自主事業

1. アイアンドエフ・ビルディング株式会社からの委託業務

- （1）当法人宿泊施設（ホテルビナリオ嵯峨嵐山〈コミュニティ嵯峨野〉）における下記の業務を実施しました。

①施設内の清掃及びベッドメイキング業務

2. サイバーライン株式会社との共同経営

京都テルサにある「カフェラウンジ凜」「うどんラウンジ凜」でのサービス提供業務を実施しました。

3. 清掃部門

ぶらり嵐山、京都府庁（福利厚生センターおよび別館、福利厚生センター生協食堂トイレ）、京都府ゆめこうば事業（京都府精神保健福祉総合センター、京都府立京都高等技術専門校）、京都府立視力障害者福祉センター、京都市中京区総合庁舎および中京消防署、京都市左京合同福祉センターの清掃業務を実施しました。

4. 書籍管理部門

- （1）一般社団法人全国手話通訳問題研究会の取扱書籍、ビデオ及びDVDの管理・発送業務を実施しました。
- （2）京都手話通訳問題研究会会報「轍」、京都盲ろう者ほほえみの会「ほほえみだより」の印刷業務を実施しました。

5. 物品販売・製作部門

ホテルビナリオ嵯峨嵐山（コミュニティ嵯峨野）館内の自動販売機4台

の管理業務を実施しました。

6. 事務管理部門

利用者（とも職員）のタイムカードや業務状況等のデータ入力業務を実施しました。

7. その他

（1）全国手話研修センター後援会の印刷及び発送業務を実施しました。

相談支援事業所とも（障害者指定特定相談支援事業所） （資料4－4）

利用者の希望に基づき以下のような福祉サービスの計画を作成しました。

（1）計画相談の状況

・サービス等利用計画作成	8件
・モニタリング	85件
・その他の相談	41件

（2）計画するサービスの内容

就労継続支援（就労継続支援A型、就労継続支援B型）、障害者就業・生活支援センター、職業安定所、精神科デイケア、移動支援、意思疎通支援（手話通訳）、訪問介護員の派遣（知的、精神、障害者ホームヘルパー）障害者地域活動支援センター（障害者デイケア）、生活保護、障害年金の申請・受給、成年後見制度、法テラス、生活相談 等

第5部 社会貢献事業

第1章 生活困窮者自立相談支援事業の実施（亀岡市委託事業）

1. 事業内容

生活困窮者（生活保護受給者を除く）を対象に、生活状況に応じた包括的かつ継続的な相談支援を実施しました。

新規相談者数は152件で、前年度比は約99%になりました。男女比はほぼ同数で、約34%が65歳以上の高齢者でした。支援プラン作成件数（再プランを含む）は90件で、相談者の方一人ひとりに対し「あなただけの支援プラン」を作成し、伴走型支援を実践しました。新規相談者数に対するプラン率は約59%でした。相談者の来所による面談はのべ814件で、前年度比は約108%でした。相談員の訪問や同行はのべ254件で、前年度比は約136%でした。電話対応は1日に10～20件程度でした。

新規相談件数は例年並みでしたが、コロナ禍以降、困りごとがあれば相談機関へ相談すればよい、という考え方が世間に広がっている傾向を感じました。気軽に携帯電話でAIに質問ができ、その回答により来所したとおっしゃられる方も複数人いらっしゃいました。

相談内容はコロナ禍前と比べ更に複雑化、多岐にわたっており、解決までの支援期間が長期化することもしばしばで、結果的に来所面談件数や訪問件数が増加しました。困難事例では関係機関との連携が必須であり、当センターと関係機関が互いの面談に同席したり、訪問に同行する機会が多くなりました。ケース会議や事例検討会、協議の場も増え、相談者の方を支えるために、まずは支援者同士が支え合うことが出来る関係を築かねばならないことを再確認し、いつでも迅速に協力し合える雰囲気づくりに努めました。

必須事業である住居確保給付金の申請数（再支給・延長含む）は8件で、うち7件は家賃補助、1件は2025年度より始まった転宅費用補助の利用でした。8名のうち5名は、再就職し世帯収入が増加し終了になりました。離職者緊急一時宿泊事業については4件でした。

任意事業である家計改善支援事業では、のべ27名の方々がファイナンシャルプランナーによる家計相談を受けました。

2. 実施状況

- (1) 生活困窮者に対する相談支援、住居確保給付金支給事業、離職者緊急一時宿泊事業窓口業務、就労支援、関連事業との連携及びネットワークづくり
- (2) 各種委員会、会議への出席（生活困窮者自立相談支援事業ネットワーク推進会議、自殺対策委員会、ひきこもりに関するネットワーク会議等）
- (3) 相談支援状況（2026年3月末）
 - ①新規相談者数 152件
 - ②支援プラン作成件数（再プラン含む） 90件
 - ③住居確保給付金申請受付件数（新規・再支給・延長含む） 8件
 - ④家計改善支援事業受付件数 20件

第6部 法人事業基盤の確立

第1章 法人事業推進体制の確立

第1節 就業規則・諸規程の見直し、整備

2025年度第1回理事会にて

- ①2025年4月1日人事異動に伴い、「苦情解決体制実施要綱」の一部変更を提案し承認された。
- ②内部公益通報への自主的な対応を図るため「内部通報者の取り扱いに関する規程」の制定を提案し承認されました。

2025年度第3回理事会にて

- ① 京都府最低賃金変更に伴い「臨時職員就業規則」の一部変更を提案し承認されました。
- ② 京都府最低賃金変更に伴い就労支援センターとも就業規則の一部変更を提案し承認されました。
- ③ 手話言語研究所研究倫理委員会規程を提案し承認されました。

第2節 法人事業のPR強化

研修情報等をホームページやLINE・X・Instagramを使って定期的に情報を発信。

2025年9月23日「手話言語の国際デー」参画。

第3節 パソコン・ネットワーク等の維持管理

レンタルサーバー等不具合に伴いホームページ変更予定・AI コンシエルジュ助成金2月決定済。

第4節 その他

今年度、社会福祉法人会計基準省令第6条第3項に基づき4,500万円の積立金を計上。内訳は、施設整備等積立金3,300万円・運営資金積立金1,000万円・備品購入積立金200万円。

第2章 コミュニティ嵯峨野施設管理

第1節 施設事業との連携および大規模修繕

2013年8月から施設管理委託契約を結んでいるアイアンドエフ・ビルディング株式会社と連携を密にして施設事業の経営安定に努め、社会福祉事業において必要な修繕を行う。

<2025年度大規模修繕予定> 金額は概算見積額

(単位:円/税別)

①	高圧受電設備改修工事(PAS設置含む)		7,535,000
②	誘導灯LED化		3,420,000
③	リモート制御盤モジュール修繕		2,900,000
④	自動ドア劣化		704,000
⑤	スタジオ排気ファン・スタジオ排気窓		508,000
⑥	地下1階厨房給水管更新		1,254,000
⑦	コージェネ設備更新		5,800,000
⑧	トイレ関連補修工事	済	286,000
⑨	大浴場タイル補修		220,000
⑩	階段部カーペット補修		142,000
⑪	地下1階吸気用ファン更新		803,000
⑫	スプリンクラー設備屋内消火栓・自火報・防火扉不良		706,000
⑬	エレベーター3号機更新		10,000,000
	合計		33,772,000

※2024年度から報告・検討用に全国手話研修センターの建物・設備工事調査・設計を(株)莫設計同人に依頼中の為、覚書を交わし(令和7年5月10日付)業務報酬第1回分として300万円を支払済。

第2節 ギャラリーの活用

きこえない人、手話関係者および京都府市民等の個人、グループの文化芸術活動を支援しギャラリーを活用することで手話の普及、障害のある人の文化芸術活動を推進。(★は聴覚障害者・関係者の展示)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
絵画展	★写真展	絵画・彫刻展	★写真展	絵画展	絵画展	水彩画展	絵画展	★切り絵展	絵画展	★写真展	写真展
団体	団体	団体	団体・個人	個人	個人	団体	個人	個人	団体	団体	個人

第3章 公的助成金・寄付金の確保

5月	京都市地域共生社会実現サポート事業補助金（10万円）・京都府地域共生社会実現サポート事業補助金（20万円）	30万円
6月	特定求職者雇用開発助成金（20万円）・一ツ橋総合財団寄附金（500万円）	520万円
9月	キャリアアップ助成金	40万円
11月	赤い羽根福祉基金（10万円）	10万円
12月	デフリンピック三菱財団（160万円）・令和7年度報奨金高齢障害求職者雇用支援機構（597万円）	757万円
3月	キャリアアップ助成金	40万円
4月～3月	個人からのご寄付金合計	8.9万円
	合計	1405.9万円

第4章 備品・機器の整備と運用

2027年蛍光灯製造禁止に伴い、手話総合資料室（全国手話研修センター2F 花園の間）の照明器具をLED化へ11月工事済。・経年劣化に伴い手話総合資料室ブックスキャナー見積中。

第5章 職員の資質向上と健康管理

第1節 職員の質と知識の向上

①外部研修会への参加促進

キャリアパス研修の受講、専門研修の受講、資格取得の奨励

受講月	研修・講座名	所属	参加者
5月	アンガーマネジメントでパワハラのない職場づくり	法人事業課	1名
5月～7月	令和7年度サービス管理責任者等基礎研修	とも	1名
6月	2025年度東京2025デフリンピックに向けた国際手話通訳者及び手話言語通訳者養成研修会	手話事業課	1名
7月	令和7年度社会福祉専門セミナー・西部障害者地域自立支援協議会・第1回相談支援専門員スキルアップ研修	とも	各1名
9月	生活困窮者自立支援制度人材養成研修	亀岡事業所	1名
10月	カスタマーハラスメントの現状と課題	法人事務局	1名
10月	協会けんぽ京都支部委託事業健康講座 ボクササイズ入門	法人事業課他	8名
10月	地域包括ケアシステムにする研修会	亀岡事業所	1名
10月～11月	第2回相談支援専門員等スキルアップ研修「相談支援等の記録について考える」・令和7年度京都府障害者虐待防止・権利擁護研修	とも	1名
11月	令和7年度生活困窮者自立支援制度人材養成・機関従事者研修	亀岡事業所	1名
12月	第3回相談支援専門員等スキルアップ研修「カスタマーハラスメント」	とも	1名
12月	生活困窮者自立支援制度人材養成研修・居住支援事業支援員初任者研修・生活困窮者自立相談支援機関従事者・成年後見制度研修	亀岡事業所	1名
1月	第3回相談支援カフェ「児童期の相談支援について～」	とも	1名
2月	第4回相談支援専門員等スキルアップ研修。生活保護を学ぼう！	とも	1名
2月	災害時における社会資源としての社会福祉施設のありかた研修	とも	1名
2月	令和7年度亀岡市重層的支援体制整備事業に係る研修会	亀岡事業所	1名
6月～1月	京都市手話通訳者養成講座ステップ（各月2回）	検定試験事務局	1名

②全職員対象研修：

2025 年 11 月 21 日<講師 小出新一>：1、「手話や手話通訳に関わる最近情勢」

2、「手話施策推進法を研修センターの事業に生かしていくために」

2026 年 1 月 21 日：「手話施策推進法施行後研修センターとしてどんな事業展開が可能か？」

第 2 節 職員の健康管理

①定期健康診断、VDT 検診の実施後労働基準監督署届出済/頸肩腕腰痛希望者実施済（12 月）

②ストレスチェック検診の実施（11 月）→高ストレス者は産業医と面談済

③衛生活動の推進（衛生委員会を月 1 回開催、産業医と定期健康診断結果所見者面談月 1 回実施）

第 6 章 全国手話研修センター後援会事務の受託

第 1 節 会員関係事務

①後援会会計の適正執行：

会費の納入管理及び経理規程を厳守した予算執行

・2024 年度期末監査実施 5/16

・2025 年度中間監査は、監事 2 名へ郵便での監査を 11/20 実施済。

②会員証の発行：申込書到着後、速やかに発送

時点	会員数	会費
2026 年 3 月末	4,723 人	6,057,000 円
2025 年 3 月末	4,608 人	6,022,000 円
差異	+115 人	+35,000 円

※2025 年度会員数は、歴代 1 位でした。

第 2 節 後援会の機関会議開催

1. 運営委員会、幹事会、三役会議を準備

①2025 年度第 1 回幹事会及び運営委員会は 6/29 に集合と Zoom のハイブリット形式で開催。

②三役会議は、6/5、7/17、10/14、11/30、2026/1/27 に開催。

③第 2 回幹事会は 11/30（午後）にオンライン形式での開催。

第 3 節 広報

①後援会ホームページの運営

②6 月 15 日 第 73 回全国ろうあ者大会 in いわてにて後援会ブースを設置（入会者 17 名 18 口）

③8/8～8/10 第 58 回全国手話通訳問題研究集会 サマーフォーラム in きょうとにて後援会ブースを設置、入会募集を行った。（入会者 25 名 32 口）

④後援会ニュース第 1 号（8/12）、第 2 号（10/27）第 3 号（2026/1/10）第 4 号（2026/3/18）の発行

⑤後援会の一層の拡大を図るため、お願い文を作成し全日本ろうあ連盟、全国手話通訳問題研究会、日本手話通訳士協会支部へ送信（8/12）

⑥第 20 回全国手話検定試験の合格通知に後援会チラシを同封し約 9 千通郵送（12/22）

※その結果チラシを見て新規加入は 34 口

⑦北海道ブロックで研修センター後援会の会員である

スキージャンプ女子 高梨沙羅さん（北海道上川出身）の啓蒙チラシを作成。

⑧「研修センターだより」（2025 年度全国手話研修センター事業報告）

を 2025 年度会員へ送付（2026 年 4 月上旬）

第 4 節 手話総合資料室運営資金等への寄付金贈呈

2026/2/21(土)第 2 回評議員会開催前に、手話総合資料室の運営資金として寄附金 300 万円贈呈。



全国手話研修センター後援会
応援しています！
入会宜しくお願いします。高梨沙羅

全国手話研修センター
後援会 会員

「全国手話研修センター」は、
手話通訳者の養成・研修を行う
ための施設です。また、手話通訳者の
活動の場を提供しています。

全国手話研修センター後援会
年会費 一口 1,000円(税別)です。
同封の請求書、お送りします。

制作：北海道ブロック後援会

第7章 手話資料保存公開事業

公益財団法人一ツ橋総合財団と全国手話研修センター後援会の支援を受け、手話総合資料室が「きこえない人の生活」「ろう教育」「ろうあ運動」「手話言語関連の書籍・雑誌・文書・動画」など貴重な資料を収集し、デジタル化したものをホームページに公開

2025 年 9 月 30 日図書・雑誌 19 点、現物資料 6 点

2026 年 3 月 31 日図書・雑誌 13 点

手話総合資料室 URL は以下のとおりです

↓

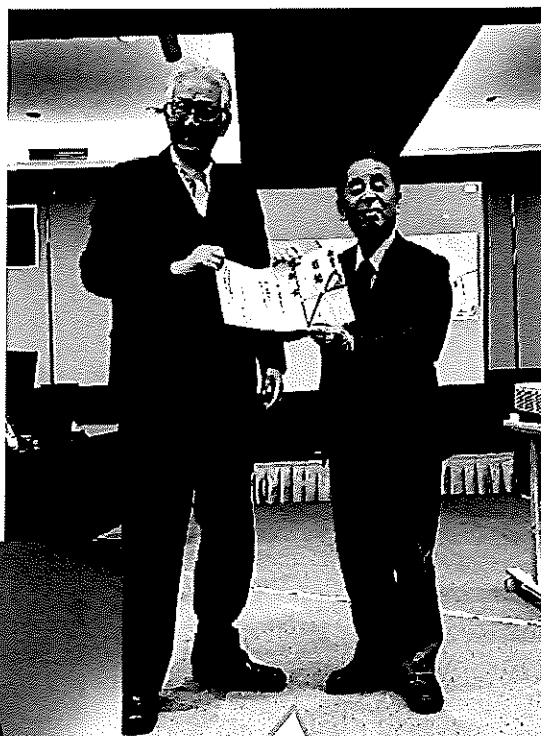
<https://jisls.jp/shiryo/>

その他

- ・2025 年 9 月 1 日手話総合資料室は、上京区室町通今出川下る繊維会館 2 階より全国手話研修センター2 階「花園」へ移転。
- ・睦ろう映画保存会より 32 点の深川勝三氏作品の資料、映像機材、映像媒体等寄贈。
2026 年 2 月 10 日（火）11 時～寄贈式実施。
場所：全国手話研修センター手話総合資料室にて
- ・2026 年 1 月筑波技術大学様より手話に関する貴重な資料を寄贈いただく。
- ・2026 年 2 月香川県近藤氏よりミニ FAX 等を寄贈いただく。
- ・2026 年 4 月全日本ろうあ連盟山根氏より大原省三氏色紙 3 枚寄贈いただく。
- ・2026 年 5 月全日本ろうあ連盟スポーツ委員会様よりスポーツウエア一式寄贈いただく。



睦ろう映画保存会様より深川勝三氏作品の映像機材等寄贈いただき感謝状を贈呈。



後援会より 300 万円ご寄付いただきました。



全日本ろうあ連盟スポーツ委員会様よりスポーツウエア一式寄贈いただきました。

2025（令和7）年度 事業報告付属明細書

社会福祉法人 全国手話研修センター

2025年度 手話通訳士現任研修 カリキュラム

1. 目 的：手話通訳士に対し、司法や高等教育機関等の専門分野で求められている知識と技術について研鑽する機会を設けることにより、あらゆる場面で的確な手話通訳ができるよう資質の向上を図り、もって聴覚障害者の更なる社会参加に寄与することを目的とする。

2. 研修テーマ：『通訳現場の調整 ～会議通訳を事例に～』

【講義】

年度	テーマ	講師名
2025	会議通訳の基本的要求事項	一般社団法人 通訳品質評議会 理事 藤井 ゆき子 氏
	通訳現場の調整 ～会議通訳の事例から～	一般社団法人 全国手話通訳問題研究会手話通訳活動あり方検討委員会 委員 森川 美恵子 氏
	会議場面における手話通訳～聞こえない人の視点～	一般財団法人 全日本ろうあ連盟 理事 吉野 幸代 氏
	研究論文紹介 「集団会話の手話通訳 における場の調整技術」	国立大学法人 筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センター 講師 中島 亜紀子 氏
2024 『手話通訳者のセルフマネジメント』	医療通訳における権利擁護と自己管理 ～患者を守り、自分も守る～	村松 紀子 氏
	医療場面の通訳の実際～手話通訳活動あり方検討委員会の事例から学ぶ～	原田 洋行 氏
	医療場面における手話通訳～聞こえない人の視点～	中西 久美子 氏
	優生保護法問題と私たち その全面解決に向けて	大矢 暹氏
	手話通訳者の頸肩腕障害とその予防	埴田 和史氏
2023 『言語』	障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法および手話言語法について	中西 久美子 氏
	手話言語をとりまく社会の変革 ～医学モデルから社会モデルへ～	石橋 大吾 氏
	聴覚障害者を取り巻く情勢と課題 ～国連からの総括所見(2022年)を受けて～	佐藤 久夫 氏
	子どもたちとの「コミュニケーション」を考える	松崎 丈 氏
	言語権保障と通訳翻訳	水野 真木子 氏
	異文化理解とコミュニケーション	加藤 三保子 氏

【実技】

- ・日程：4つのうち参加可能日を1つ選択。集合形式2つ、オンライン形式2つ。
- ・内 容：グループワークを中心とした実技演習
- ・講 師：一般社団法人 日本手話通訳士協会 渡部 芳博 氏、築山 恭子 氏

2025年度 手話通訳技能認定試験(手話通訳士試験)対策Web講座 カリキュラム

1. 目的：手話通訳士の資格取得を目指している者に対し必要な知識および技術の研修を行うことにより、聴覚障害者の福祉の向上に寄与することを目的とする。

2. 研修内容：(いずれもパソコンを用いたオンライン形式)

【講義】繰り返し視聴可能

科目	2025年度(※)	2024年度	2023年度
障害者福祉の基礎知識	奥野英子 氏 / 木下武徳 氏	木下武徳 氏	富田文子 氏
聴覚障害者に関する基礎知識	渡部芳博 氏 / 木村淳子 氏	高岡正 氏	吉野幸代 氏
手話通訳のあり方	江原こう平 氏/ 水野真木子 氏	鈴木唯美 氏	小椋英子 氏
国語	小嶋栄子 氏/ 光信仁美 氏	光信仁美 氏	光信仁美 氏

【実技Ⅰ(自己学習)】

① 視聴期間 … 2025年 6月 18日(水)15:00 ～ 2026年 2月 28日(土)

② 内 容 … 聞取り通訳編(教材+通訳参考例)、読取り通訳編(教材+通訳参考例)

【実技Ⅱ「集団学習」Zoom ウェビナーを使用】

「基本編」	8月2日(土) 10:00～16:00*	聞取り通訳・読取り通訳の基本事項等の講義・演習
「応用編」	8月16日(土)10:00～16:00*	試験対策教材を用いた実践形式の講義・演習

* 昼休憩 1 時間を含む

・講師：一般社団法人 日本手話通訳士協会

※ 実技「個別指導」について

2025 年度は一般社団法人 日本手話通訳士協会主催で開催。

2025年度 手話通訳者現任研修 カリキュラム

1. 目的：聴覚障害者と社会のニーズによりよく対応できる手話通訳者を養成するために、手話通訳に必要な資質(倫理・技能・対人援助)の向上及び、必要な技術等の研修を行うことにより、聴覚障害者の福祉の向上に寄与することを目的とする。

2. 研修内容

【講義】

年度	テーマ	講師名
2025 (新規)	令和6年能登半島地震～被災者の現状と今後の課題～	全日本ろうあ連盟 理事 藤平 淳一 氏
	手話通訳に役立つ日本語文法	全国手話研修センター 手話言語研究所 長野 秀樹氏
	聴覚障害者雇用と職場環境～現状と課題～	埼玉県立大学 名誉教授 朝日 雅也 氏
	「～ろうあ運動～ 国際活動」	全日本ろうあ連盟 理事 嶋本 恭規 氏
2024	優生保護法問題と私たち その全面解決に向けて	大矢 遼氏
	わが国の意思疎通支援の現状と障害福祉に関する動向、手話通訳者等の養成カリキュラム・学習指導要領の改正について	厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 企画課 自立支援振興室
	日本のろう者スポーツ	太田 陽介氏
	手話通訳者のための国語「敬語を中心に」	長野 秀樹氏
	手話通訳者の頸肩腕障害とその予防	埴田 和史氏
2023	障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法および手話言語法(仮称)	中西 久美子氏
	わが国におけるCODAの現状と課題	中津 真美氏
	デフアスリートをささえる通訳	大杉 豊氏
	手話通訳者のための国語	小嶋 栄子氏

【実技Ⅰ「自己学習」】都合の良い時に繰り返し視聴

視聴内容 … 聞取り通訳編(教材+通訳参考例)、読取り通訳編(教材+通訳参考例)

【実技Ⅱ「集団学習」(Zoom 使用)】

4つの日程から参加可能な日程を1つ選択。

内容:模範の通訳場面をもとにグループ討議・ロールプレイング、講評、質疑応答

2025年度 手話奉仕員養成担当講師連続講座 カリキュラム

【資料1-4】

WEB講義

手話動画視聴

テキスト用
クラウド教材

配分	科目	内 容
45	講義1	手話講座の指導で大切にしたいこと
60	講義2	CLとロールシフトについて
60	講義3	手話奉仕員養成改訂テキストの概要について
45	講義4	手話との出会い 第1講座～第10講座
70	講義5	語彙を増やそう 第11講座～第20講座
60	講義6	文法を学ぼう 第21講座～第30講座
35	講義7	会話の力を高めよう 第31講座～第40講座

実技研修

回	青森	埼玉	山口	時間	配分	科目	内 容		
第1回	7/26 (土)	8/9 (土)	8/23 (土)	12:30～13:00	30		受付		
				13:00～13:30	30		オリエンテーション		
				13:30～13:45	15		模擬担当役割分担		
				14:00～15:30	90	講義	指導案の作成について		
				15:30～16:30	60	実技	模擬講座の指導案作成		
第2回	7/27 (日)	8/10 (日)	8/24 (日)	9:30～11:30	120	実技	第1～10講座	「手話との出会い」	
				12:30～14:00	90	モデル	第 1 講座	目で見ることばを使ってみましょう	
				14:10～15:10	60	討議			
				12:20～13:50	90	模擬	第5講座	交通方法について話しましょう	
				14:00～15:00	60	討議			
第3回	8/16 (土)	9/20 (土)	9/27 (土)	15:20～16:50	90	模擬	第8講座	一日のことを話しましょう	
				17:00～18:00	60	討議			
				9:30～11:30	120	実技	第11～20講座	「語彙を増やそう」	
				12:30～14:00	90	モデル	第 11 講座	1週間のことを話しましょう	
				14:10～15:10	60	討議			
第4回	9/27 (土)	11/1 (土)	11/22 (土)	12:20～13:50	90	模擬	第13講座	冷蔵庫を買いに行きましょう	
				14:00～15:00	60	討議			
				15:20～16:50	90	模擬	第16講座	病気やけがについて話しましょう	
				17:00～18:00	60	討議			
				第5回	9/28 (日)	11/2 (日)	11/23 (日)	9:30～11:30	120
12:30～14:00	90	モデル	第 21 講座					物の形や物の動作	
14:10～15:10	60	討議							
12:20～13:50	90	模擬	第24講座					自動販売機はどこですか？	
14:00～15:00	60	討議							
第6回	10/2 5 (土)	12/13 (土)	1/11 (日)	15:20～16:50		模擬	第27講座	国内や海外に旅行した経験を表現しましょう	
				17:00～18:00	60	討議			
				9:30～11:30	120	実技	第31～40講座	会話の力を高めよう	
				12:30～14:00	90	モデル	第 31 講座	会話の力を伸ばそう①[映画]	
				14:10～15:10	60	討議			
第7回	12/2 0 (土)	1/24 (土)	2/21 (土)	12:20～13:50	90	模擬	第33講座	会話の力を高めよう③[仕事]	
				14:00～15:00	60	討議			
				15:20～16:50	90	模擬	第35講座	会話の力を高めよう⑤[健康]	
				17:00～18:00	60	討議			
				第8回	12/21 (日)	1/25 (日)	2/22 (日)	9:30～11:00	90
11:10～12:10	60	討議							
13:10～15:10	120		グループワーク「講師に求められる力とは」						
15:10～15:30	20		修了式						

2025（令和7）年度 手話通訳者【1】養成担当講師連続講座 カリキュラム
＜栃木会場＞

回	日程	時間	配分	科目	内 容	会場
ウェブ研修	<配信期間> 9月1日（月） 午後3時 ～3月31日（火）		90	講義	改訂「手話通訳養成1」テキストの概要とポイント	自宅等
			90	講義	指導計画(指導案)の作成ポイント	
			120	講義	第1～第7講座 基本文法の復習	
			120	講義	第8～第12講座 通訳学習に入る前に、身近な場面通訳	
			120	講義	第13～第16講座 要約	
			120	講義	第17～第21講座 読み取り通訳	
			120	講義	第22～第23講座 手話を見て要約	
			120	講義	第24～第28講座 聞き取り通訳	
			120	講義	第29～第32講座 場面通訳	
集合研修 ／ 第1回	9/13 (土)	11:30～	20		受付	ライトキューブ宇都宮 小会議室 103・104 小会議室 107・108
		12:10～12:30	20		オリエンテーション	
		12:30～12:50	20		模擬講座担当振り分け	
		12:50～13:50	60	講義	改訂「手話通訳養成1」テキストの概要とポイント	
		14:00～15:00	60	講義	第1～第7講座 基本文法の復習	
		15:20～16:50	90	モデル 討議	第1講座 手話の特徴①「指の代理的表現」	
	9/14 (日)	9:20～10:20	60	講義 演習	指導計画(指導案)の作成ポイント 指導計画(指導案)の作成	
		10:30～11:30	60	講義	第8～第12講座 通訳学習に入る前に、身近な場面通訳	
		12:30～14:00	90	モデル 討議	第10講座 場面通訳「パソコンの修理」	
		14:10～15:10	60			
	11/23 (日)	12:20～13:50	90	模擬	第2講座 手話の特徴②「具体的表現」	
		14:00～15:00	60	討議		
		15:20～16:50	90	模擬	第6講座 手話の特徴のまとめ	
		17:00～18:00	60	討議		
	11/24 (月祝)	9:20～10:50	90	模擬	第11講座 場面通訳「遺失届」	
		11:00～12:00	60	討議		
集合研修 ／ 第2回	12/20 (土)	12:45～13:45	60	講義	第13～第16講座 要約	栃木県総合文化センター 第2会議室
		14:00～15:30	90	モデル 討議	第13講座 文章を要約①	
		15:40～16:40	60			
	12/21 (日)	12:20～13:50	90	模擬	第14講座 文章を要約②	
		14:00～15:00	60	討議		
		15:20～16:50	90	模擬	第15講座 話を聞いて要約1	
集合研修 ／ 第3回	12/20 (土)	17:00～18:00	60	討議	第16講座 話を聞いて要約2	中央生涯学習 宇都宮市 習習センター 601大ホール
		9:20～10:50	90	模擬	第17～第21講座 読み取り通訳	
		11:00～12:00	60	討議		
	12/21 (日)	12:45～13:45	60	講義	第17～第21講座 読み取り通訳	
		14:00～15:30	90	モデル 討議	第17講座 読み取り通訳①「ろう協の活動」	
		15:40～16:40	60			
集合研修 ／ 第4回	1/31 (土)	12:20～13:50	90	模擬	第19講座 読み取り通訳③「仕事」	平石生涯学習 宇都宮市 習習センター ホール1・2・3
		14:00～15:00	60	討議		
		15:20～16:50	90	模擬	第20講座 読み取り通訳④「地域の交流」	
		17:00～18:00	60	討議		
	2/1 (日)	9:20～10:50	90	模擬	第21講座 読み取り通訳⑤「デイサービスの1日」	
		11:00～12:00	60	討議		
集合研修 ／ 第5回	2/28 (土)	12:45～13:45	60	講義	第22～第23講座 手話を見て要約	平石生涯学習 宇都宮市 習習センター ホール1・2・3
		14:00～15:30	90	モデル 討議	第22講座 手話を見て要約①	
		15:40～16:40	60			
	3/1 (日)	12:20～13:50	90	模擬	第23講座 手話を見て要約②「趣味」	
		14:00～15:00	60	討議		
		15:10～16:10	60	講義	第24～第28講座 聞き取り通訳	
集合研修 ／ 第6回	3/14 (土)	16:30～18:00	90	モデル 討議	第24講座 聞き取り通訳①「住宅用火災警報器について」	中央生涯学習 宇都宮市 習習センター 601大ホール
		18:10～19:10	60	討議		
	3/15 (日)	9:20～10:50	90	模擬	第25講座 聞き取り通訳②「避難所での子どもボランティアについて」	
		11:00～12:00	60	討議		
		13:00～14:30	90	模擬	第28講座 聞き取り通訳⑤「生きる力を育てる」	
		14:40～15:40	60	討議		
集合研修 ／ 第6回	3/14 (土)	12:20～13:20	60	講義	第29～第32講座 場面通訳	中央生涯学習 宇都宮市 習習センター 601大ホール
		13:30～15:00	90	モデル 討議	第29講座 場面通訳①「眼科受診」	
		15:10～16:10	60	討議		
		16:30～18:00	90	模擬	第30講座 場面通訳②「消費者センター」	
		18:10～19:10	60	討議		
	3/15 (日)	9:20～10:50	90	模擬	第32講座 場面通訳④「自治会の会議」	
		11:00～12:00	60	討議		
		13:00～14:30	90	討議	講座のまとめ	
		14:40～15:00	20		修了式	

予備日：3月21日（土）～22日（日）宇都宮市中央生涯学習センター

回	日程	時 間	配分	科 目	内 容	会場
ウェブ研修	<配信期間> 7月7日（月） 午後3時 ～3月31日（火）	90	講義	改訂「手話通訳養成（Ⅱ）」テキストの概要とポイント		自宅等
		120	講義	第1～第2講座	話のポイントをつかもうⅠ～話を聞いて要約しよう～	
		60	講義	第3～第5講座	話のポイントをつかもうⅡ～手話を見て要約しよう～	
		60	講義	指導計画（指導案）の作成のポイント		
		120	講義	第6～第9講座	やってみよう・手話通訳Ⅰ～読み取り通訳をしよう～	
		120	講義	第10～第13講座	やってみよう・手話通訳Ⅱ～聞き取り通訳をしよう～	
		120	講義	第14～第27講座	やってみよう・手話通訳Ⅲ～場面通訳をしよう～	
		30	講義	「事例検討」学習		
		120	講義	第28～第30講座	お互いを理解するためにⅠ・Ⅱ ロールプレイを理解するために	
集合研修 ／ 第1回	7/19 （土）	11:30～		受付		交流ひろば
		12:10～12:30	20	オリエンテーション		
		12:30～12:50	20	模擬講座担当振り分け		
		12:50～13:50	60	講義	改訂「手話通訳養成（Ⅱ）」テキストの概要とポイント	
		14:00～15:00	60	講義	第1～第2講座 話のポイントをつかもうⅠ～話を聞いて要約しよう～ 第3～第5講座 話のポイントをつかもうⅡ～手話を見て要約しよう～	
		15:20～16:50	90	モデル	第3講座 見て要約①「仕事について」	
		17:00～18:00	60	討議		
		9:20～10:20	60	講義 演習	指導計画（指導案）の作成のポイント 指導計画（指導案）の作成	
		10:30～11:30	60	講義	第6～第9講座 やってみよう・手話通訳Ⅰ～読み取り通訳をしよう～ 第10～第13講座 やってみよう・手話通訳Ⅱ～聞き取り通訳をしよう～	
集合研修 ／ 第2回	8/23 （土）	12:30～14:00	90	モデル	第6講座 読み取り通訳①新成人の決意	交流ひろば
		14:10～15:10	60	討議		
		8/24 （日）	12:20～13:50	90	模擬	
		14:00～15:00	60	討議	第2講座 聞いて要約②全通研学校での講演	
		15:20～16:50	90	模擬	第4講座 見て要約②教育について	
		17:00～18:00	60	討議		
		9:20～10:50	90	模擬	第8講座 読み取り通訳③香川の自慢話	
		11:00～12:00	60	討議		
		13:00～14:30	90	モデル	第10講座 聞き取り通訳①男の料理教室	
集合研修 ／ 第3回	10/4 （土）	14:40～15:40	60	討議		交流ひろば
		12:20～13:50	90	模擬	第11講座 聞き取り通訳②子育ての悩みについて	
		14:00～15:00	60	討議		
		15:20～16:50	90	模擬	第12講座 聞き取り通訳③少子高齢化	
		17:00～18:00	60	討議		
		9:20～10:20	60	講義	第14～第27講座 やってみよう・手話通訳Ⅲ～場面通訳をしよう～ 「事例検討」学習	
		10:30～12:00	90	モデル	第14講座 場面通訳①「健康講座」	
		12:10～13:10	60	討議		
		14:00～15:30	90	モデル	第15講座 事例検討①「健康講座」	
集合研修 ／ 第4回	11/8 （土）	15:40～16:40	60	討議		交流ひろば
		12:20～13:50	90	模擬	第16講座 場面通訳②「小学校の広報委員会」	
		14:00～15:00	60	討議		
		15:20～16:50	90	模擬	第17講座 事例検討②「小学校の広報委員会」	
		17:00～18:00	60	討議		
		9:20～10:20	60	講義	第28～第30講座 お互いを理解するためにⅠ・Ⅱ ロールプレイを理解するために	
		10:30～12:00	90	モデル	第28講座 ロールプレイを理解しましょう～自治会長さん宅で～	
		12:10～13:10	60	討議		
		14:00～15:30	90	模擬	第29講座 ロールプレイ②ロールプレイをしましょう（学校で）	
集合研修 ／ 第5回	12/20 （土）	15:40～16:40	60	討議		交流ひろば
		12:20～13:50	90	講義	「手話通訳養成（Ⅲ）」テキスト・指導書の概要とポイント ※自宅学習の活用方法についても説明	
		14:00～15:30	90	講義	第1講座 通訳のやり方・あり方を考えよう	
		15:50～17:20	90	モデル	第1講座 通訳のやり方・あり方を考えよう	
		17:30～18:30	60	討議		
		9:20～11:20	120	講義	第2～4講座 事例検討とロールプレイ	
		12:20～13:50	90	モデル	第2講座 事例検討とロールプレイ 1	
		14:00～15:00	60	討議		
		12:20～13:50	90	模擬	第3講座 事例検討とロールプレイ 2	
集合研修 第6回 ／ 2/22 （日）	2/21 （土）	14:00～15:00	60	討議		601
		15:20～16:50	90	模擬	第4講座 事例検討とロールプレイ 3	
		17:00～18:00	60	討議		
		9:20～11:20	120	グループ討議・講座のまとめ		
		11:30～		修了式		

2025（令和7）年度 手話奉仕員養成講師連続講座【講義編】カリキュラム

資料1-7

（1 講義あたり約 90 分の映像）

●入門編● ※2023年度・2024年度に配信した映像の内容になります

No.	講義テーマ	講師名
共通	手話通訳者養成制度の歴史と課題 ※手話奉仕員・手話通訳者養成共通	社会福祉法人全国手話研修センター 常務理事 小出 新一 氏
1	聴覚障害の基礎知識	手話奉仕員養成テキスト改訂編集委員会 委員 小中 栄一 氏
2	手話言語の基礎知識	国立大学法人筑波技術大学 教授 大杉 豊 氏
3	聴覚障害者の生活	一般財団法人全日本ろうあ連盟 出版・事業委員会 委員 唯藤 節子 氏

●基礎編● ※2024年度に配信した映像の内容になります

No.	講義テーマ	講師名
共通	手話通訳者養成制度の歴史と課題 ※手話奉仕員・手話通訳者養成共通	社会福祉法人全国手話研修センター 常務理事 小出 新一 氏
1	障害者福祉の基礎	NPO 法人日本障害者協議会 代表 藤井 克徳 氏
2	ろうあ運動ときこえない人に関する福祉制度	一般財団法人全日本ろうあ連盟 理事 大竹 浩司 氏
3	ボランティア活動	立教大学 コミュニティ福祉学部 学部長 木下 武徳 氏

2025（令和7）年度 手話通訳者養成講師連続講座【講義編】カリキュラム

（1 講義あたり 90～120 分の映像）

No.	講義テーマ	講師名
共通	手話通訳者養成制度の歴史と課題 ※手話奉仕員・手話通訳者養成共通	社会福祉法人全国手話研修センター 常務理事 小出 新一 氏
1	日本語の文法	大阪大学大学院人文学研究科 准教授 北崎 勇帆 氏
2	「やさしい日本語」への書き換え	一橋大学国際教育交流センター 教授 庵 功雄 氏
3	演習問題 言語メッセージの理解、敬語	長崎純心大学 非常勤講師 長野 秀樹 氏

※都合により変更になる場合がありますのでご了承ください。

2025(令和7)年度
手話奉仕員養成担当講師 リーダー養成研修会

ウェブ研修(2時間) + 実技研修(4時間)

ウェブ研修(2時間)

時間	内 容
約60分	【奉・通共通】 講義 「ろう者を取り巻く情報・コミュニケーションに関する社会情勢」(予定) 講師 全日本ろうあ連盟 理事 吉野 幸代
約60分	講義 「手話指導に求められる手話言語学の基礎」(予定) 講師 川口 聖

ウェブ研修の視聴期間： 約1か月間、視聴可能(申込受付完了後、実技講座開催日の1週間後まで)

実技研修(4時間)

【集合研修】 または 【オンライン研修】(北海道会場のみ)

時間	内容
9:30～ 9:50～	受付 オリエンテーション
10:00～12:00 (2時間)	実技研修 新テキストの指導にあたって クラウド教材の活用
13:00～15:00 (2時間)	
15:00～15:10	閉会あいさつ・事務連絡

実技研修の時間・カリキュラムは、都合により変更が生じる場合があります。

[illegible]

委託事業関連会議等

標準手話研究部 本委員会

回数	開催日	内容	会場	出席者
〈書面 第1回〉	4月1日(火) ～9日(水)	デフリンピックに関わる用語の確定	書面	本委員：7名
第1回	6月28日(土) ～29日(日) ※6月13日～27日	標準手話の検討・確定 ※9班検討結果の事前確認	研修センター ※自宅作業	本委員：6名 事務局：3名
〈書面 第2回〉	8月6日(水) ～21日(木)	デフリンピックに関わる用語の確定	書面	本委員：7名
第2回	9月20日(土) ～21日(日) ※9月7日～19日	標準手話の検討・確定 ※9班検討結果の事前確認	研修センター ※自宅作業	本委員：5名 事務局：3名
第3回	11月29日(土) ～30日(日) ※11月15日～28日	公開本委員会 標準手話の検討・確定 ※9班検討結果の事前確認	愛媛県視聴覚福祉センター ※自宅作業	本委員：6名 事務局：2名
第4回	2026年 1月30日(金) ～31日(土)	標準手話の検討・確定	福岡市市民福祉プラザ	本委員：5名 事務局：2名

標準手話研究部 拡大本委員会

回数	開催日	内容	会場	出席者
	2026年 1月31日(土)	2025年度事業報告 2026年度事業計画 標準手話の検討・確定 等	福岡市市民福祉プラザ	本委員：5名 研究員：28名 事務局：2名

標準手話研究部 9班会議

＜北海道班＞

回数	開催日	内容	会場	研究員出席者
第1回	5月24日(土)	標準手話の検討	札幌市視聴覚障がい者情報センター	3名
第2回	8月3日(日)	標準手話の検討	札幌市視聴覚障がい者情報センター	4名
第3回	10月26日(日)	標準手話の検討	札幌市視聴覚障がい者情報センター	3名

＜東北班＞

回数	開催日	内容	会場	研究員出席者
第1回	5月23日(金)	標準手話の検討	岩手県立視聴覚障害者情報センター	7名
第2回	8月22日(金)	標準手話の検討	岩手県立視聴覚障害者情報センター	6名
第3回	10月24日(金)	標準手話の検討	岩手県立視聴覚障害者情報センター	7名

<関東班>

回数	開催日	内容	会場	研究員出席者
第1回	5月4日(日)	標準手話の検討	スマイルなかの	6名
第2回	8月23日(土)	標準手話の検討	スマイルなかの	8名
第3回	10月13日(祝・月)	標準手話の検討	スマイルなかの	7名

<北信越班>

回数	開催日	内容	会場	研究員出席者
第1回	5月9日(金)	標準手話の検討	富山県聴覚障害者センター	6名
第2回	8月14日(木)	標準手話の検討	富山県聴覚障害者センター	5名
第3回	9月30日(火)	標準手話の検討	富山県聴覚障害者センター	5名

<東海班>

回数	開催日	内容	会場	研究員出席者
第1回	6月1日(日)	標準手話の検討	あいち聴覚障害者センター	3名
第2回	7月27日(日)	標準手話の検討	あいち聴覚障害者センター	3名
打合せ	9月14日(日)	セミナー発表に向けた打合せ	あいち聴覚障害者センター	3名
第3回	10月12日(日)	標準手話の検討、セミナー発表に向けた打合せ	あいち聴覚障害者センター	4名
打合せ	2026年 1月11日(日)	セミナー発表に向けた打合せ	あいち聴覚障害者センター	4名

<近畿班>

回数	開催日	内容	会場	研究員出席者
第1回	5月3日(土)	標準手話の検討	大阪市鶴見区民センター	5名
第2回	8月11日(祝・月)	標準手話の検討	大阪市立北区民センター	5名
第3回	①10月22日(水) ②11月4日(火)	標準手話の検討	大阪府立福祉情報コミュニケーションセンター ※一部オンライン	①4名 ②7名

<中国班>

回数	開催日	内容	会場	研究員出席者
第1回	①5月14日(水) ②5月20日(火) ③5月29日(木)	標準手話の検討	オンライン	①4名 ②5名 ③4名
第2回	①8月12日(火) ②8月12日(火) ③8月21日(木)	標準手話の検討	オンライン	①4名 ②3名 ③4名

第3回	①10月21日(火) ②10月28日(火)	標準手話の検討	オンライン	①4名 ②5名
-----	--------------------------	---------	-------	------------

<四国班>

回数	開催日	内容	会場	研究員出席者
第1回	①5月5日(月・祝) ②5月8日(木) ③5月9日(金)	標準手話の検討	①オンライン ②オンライン ③オンライン	①5名 ②5名 ③5名
第2回	①8月23日(土) ②8月24日(日) ③8月31日(日)	標準手話の検討	オンライン	①5名 ②5名 ③5名
第3回	①10月19日(日) ②10月25日(土) ③10月26日(日)	標準手話の検討	オンライン	①5名 ②5名 ③5名

<九州班>

回数	開催日	内容	会場	研究員出席者
第1回	4月26日(土)	標準手話の検討	クローバープラザ	7名
第2回	8月2日(土)	標準手話の検討	クローバープラザ	8名
第3回	10月25日(土)	標準手話の検討	クローバープラザ	8名

デフスポーツ関連用語検討チーム

回数	開催日	内容	会場	出席者
第1回	7月30日(水)	手話表現の検討	オンライン	委員:5名 事務局:1名

委託事業関連打合せ、収録など

回数	開催日	内容	会場	出席者
第1回	4月2日(水)	2025年度計画確認	研修センター及び オンライン	所長 事務局長 事務局:2名
収録1	4月25日(金)	全国ろうあ者大会研究分科 会「手話言語」収録	研修センター	事務局:1名
第2回	5月30日(金)	全国ろうあ者大会研究分科 会「手話言語」打ち合わせ	オンライン	研究員:3名 標準手話部長 事務局:2名
第3回	7月11日(金)	2025年度事業進捗確認	オンライン	事務局長 事務局:3名
収録2	7月11日(金)	新しい手話の収録	研修センター	標準手話部長 事務局:2名
説明	7月27日(日)	手話言語研究セミナーの説明 (第2回東海班会議)	あいち聴覚障害者情 報センター	事務局長
説明	8月19日(火)	新運営委員への引き継ぎ	オンライン	事務局長 委員:1名
収録3	8月22日(金)	デフスポーツ用語の収録	研修センター	所長 事務局:2名

第4回	9月2日(火)	2025年度事業進捗確認	オンライン	所長 事務局長 事務局：1名
説明	9月4日(木)	新運営委員への引き継ぎ	オンライン	事務局長 委員：1名 事務局：1名
第5回	9月12日(金)	2025年度事業進捗確認	オンライン	事務局長 事務局：1名
第6回	10月20日(月)	2025年度事業進捗確認	オンライン	事務局長 事務局：3名
収録4	10月22日(水)	新しい手話の収録	研修センター	事務局：2名
第7回	11月7日(金)	2025年度事業進捗確認	オンライン	事務局長 事務局：1名
第8回	12月9日(火)	2025年度事業進捗確認	オンライン	所長 事務局長 事務局：2名
収録5	12月10日(水)	新しい手話の収録	研修センター	事務局：2名
第9回	12月26日(金)	2025年度事業進捗確認	オンライン	事務局長 事務局：3名
打合せ	1月15日(木)	手話言語研究セミナー主管 団体・会場との打ち合わせ	オンライン	事務局：3名
打合せ	1月20日(火)	手話言語研究セミナー講師 打ち合わせ	オンライン	所長 事務局：1名
収録6	1月27日(火)	衆院選用語検討および新しい 手話の収録	研修センター	標準手話部長 事務局：2名
打合せ	2月6日(金)	2025年度事業進捗確認	研修センター	所長 事務局：3名
第10回	2月25日(水)	セミナー反省および2026 年度事業計画	オンライン	所長 事務局長 事務局：3名
収録7	2月25日(水)	新しい手話の収録	研修センター	事務局：2名
第11回	3月4日(水)	2026年度事業計画	オンライン	所長 事務局長 事務局：3名
打合せ	3月31日(火)	NHK 地名手話等について	オンライン	事務局長 事務局：1名

外国手話研究部

回数	開催日	内容	会場	出席者
面談	8月5日(火)	中央共同募金会への助成申 請について	オンライン	所長 研究員：2名 事務局：1名
収録1	11月6日(木)	中国・パプアニューギニア 手話収録	聴力障害者情報文化セ ンター(東京)	研究員：3名

収録2	11月10日(月)	ルーマニア手話収録	研修センター	研究員：1名 事務局：1名
打合せ	12月26日(金)	中央共同募金助成事業開始にあたって	オンライン	研究員：2名
打合せ	2026年 1月18日(日)	研究倫理委員会審査について	オンライン	研究員：3名 所長
第1回 部会	1月31日(土)	中央共同募金助成事業計画について	福岡市市民福祉プラザ & オンライン	研究員：5名 事務局：1名
説明	3月16日(月)	研究倫理委員会の進め方について	オンライン	委員：3名 所長 事務局：1名
書面	3月16日(月)～ 3月23日(月)	研究倫理委員会	書面	委員：4名

法律等の手話に関する検討委員会

回数	開催日	内容	会場	出席者
第1回	4月24日(木)	2024年度 事業報告 2025年度 事業計画	オンライン	委員：4名 事務局：2名
第2回	6月26日(木)	2025年度収録について	オンライン	委員：6名 事務局：3名
収録	7月13日(日) ～14日(月)	障害者権利条約(第二次) 手話翻訳収録	スタジオゼブラ (東京)	弁護士：1名 委員：1名 モデル：1名 事務局：1名
第3回	10月9日(木)	2025年度 事業進捗報告 2026年度 事業計画	オンライン	委員：4名 事務局：3名
第4回	2026年 1月8日(木)	2026年度 事業計画	オンライン	委員：5名 事務局：3名
打合せ	1月31日(土)	2026年度収録について	福岡市市民福祉プラザ	委員：3名

自主事業関連会議

運営委員会(兼『手話・言語・コミュニケーション』編集委員会)

回数	開催日	内容	会場	出席者
第1回	4月24日(木)	2024年度 事業報告・概要 研究員の承認 など	オンライン	委員：4名 事務局：2名 部長：1名
第2回	6月26日(木)	2025年度事業進捗確認 研究誌について、研究所の 理念 など	オンライン	委員：6名 事務局：3名 部長：2名
第3回	10月9日(木)	2025年度 事業進捗報告 2026年度 事業計画	オンライン	委員：4名 事務局：3名
第4回	2026年 1月8日(木)	2026年度 事業計画	オンライン	委員：5名 事務局：3名

研究員集会

回数	開催日	内容	会場	出席者
	2026 年 1 月 31 日（土）	2025 年度 研究報告 2026 年度 研究計画	福岡市市民福祉 プラザ&オンライン	運営委員：3 名 標準手話研究部：38 名 外国手話研究部：5 名 ろう教育研究部：1 名 事務局：2 名

ろう教育研究部会議

回数	開催日	内容	会場	出席者
第 1 回	4 月 27 日（日）	今後の研究について	オンライン	研究員：3 名 事務局長

外部団体対応等

回数	開催日	内容	会場	出席者
ヒアリング	7 月 23 日（水）	筑波技術大学ヒアリング 1 回目	研修センター	事務局：2 名
ヒアリング	8 月 19 日（木）	筑波技術大学ヒアリング 2 回目	研修センター	来館：2 名 事務局：1 名
意見交換	8 月 25 日（月）	ドイツの研究者（手話翻訳 アプリ開発者）	研修センター	来館：2 名 研セ職員：3 名
ヒアリング	9 月 25 日（木）	全日本ろうあ連盟 手話言語 調査チーム ヒアリング	研修センター	来館：1 名 事務局：1 名
相談	9 月 29 日（月）	放課後児童クラブ経営企業 保育関連動画作成の相談	オンライン	事務局：3 名
面談	12 月 10 日（水）	米国の AI 研究団体との情報 交換	オンライン	事務局：2 名

助成事業関連会議等

デフリンピック資料の収集・保存、展示、普及のためのプロジェクト（三菱財団）

回数	開催日	内容	会場	出席者
打合せ	4 月 2 日（月）	パネル制作、動画編集について	研修センター	委員長 事務局：2 名
収録	5 月 18 日（日）	パネル解説動画収録	聴覚障害者情報文化 センター	モデル：2 名 委員長 事務局：1 名
展示設営	6 月 2 日（月）	搬入、設営	盛岡駅東西自由通 路、いわて県民情報 交流センター	事務局：1 名
展示待機	6 月 12 日（木） ～15 日（日）	現物展示の見守り		（職員等）
展示撤収	6 月 15 日（日）	撤収、搬出		事務局：1 名
第 3 回	2 月 6 日（金）	進捗報告、今後の計画	研修センター&オン ライン	委員：5 名 事務局：2 名

2025-2026 年度 運営委員会体制(任期:2025 年 7 月 1 日~2027 年 6 月 30 日)

肩 書	委員名	所 属
委員長(所長)	大杉 豊	筑波技術大学 教授
副委員長	加藤 三保子	豊橋技術科学大学 名誉教授
委員(事務局長)	重田 千輝	元手話言語研究所職員、外国手話研究部研究員
委員	中西 久美子	一般財団法人全日本ろうあ連盟 副理事長
委員	荻島 洋子	一般社団法人全国手話通訳問題研究会 理事
委員	渡部 芳博	一般社団法人日本手話通訳士協会 理事

『手話・言語・コミュニケーション』14 号(改題通算 73 号)

特集:「手話言語と AI」

目次

<巻頭言> 手話言語と AI の未来 河原雅浩

<特集:手話言語と AI> 監修:坊農真弓

・監修にあたって 坊農真弓

・ろう者は手話 AI 研究にどのように関わることができるか 坊農真弓

・最新の AI を手話言語翻訳に應用する 中臺一博ほか

・国内の手話言語と AI 研究

(1) SureTalk プロジェクトの軌跡と未来

ー手話と音声のかけ橋を社会に届けるために 田中敬之

(2) 手話 CG サービスと AI 前田慎之介

(3) AI と手話がつなぐ未来

ー「プロジェクト手話」の挑戦と成果 プロジェクト手話チーム

(4) 手話話者の感情の認識 船越孝太郎

(5) 名古屋工業大学の取り組み

ー一人称視点カメラによる手話認識と手話の個人性に関する研究~ 酒向慎司

(6) 筑波技術大学の取り組み

~手話言語と AI 技術の融合をめざして~ 加藤伸子/白石優旗

<シリーズ 手話の歴史 10> 福島手話の歴史 福島県聴覚障害者協会

<連載>

・ある人生 丸いままつらぬいて(2) 南雲麻衣

・ろう教育研究部(2) ろう教育の今とこれからを考える 大鹿綾

・手話とその語源(13) <東北編 4> <中国編 3>

<寄稿>

・ろう学校理容科・美容科の歴史(2) 大西孝志

・高齢者の手話を、急ぎ記録するー和歌山で始まった手話記録プロジェクトー

長谷川由美/田中省作/本田久平

<事務局だより>



第20回 2025年10月会場(集合)試験 実施状況 (単位:人)

2026年1月26日現在

会場	5級					4級					3級					2級					準1級					1級					実施全級計										
	申込	受験	欠席	合格	合格率	申込	受験	欠席	合格	合格率	申込	受験	欠席	合格	合格率	申込	受験	欠席	合格	合格率	申込	受験	欠席	合格	合格率	申込	受験	欠席	合格	合格率	申込	受験	欠席	合格	合格率						
1.札幌	96	91	5	91	0	100.0%	97	84	13	82	2	97.6%	89	83	6	71	12	85.5%	44	41	3	24	17	58.8%	16	15	1	8	7	53.3%	12	12	0	8	4	66.7%	354	326	28	204	87.1%
2.釧路	8	5	3	5	0	100.0%	9	8	1	8	0	100.0%	9	9	0	8	1	88.9%	9	8	1	6	2	75.0%	2	2	0	1	1	50.0%	1	1	0	0	1	0.0%	38	33	5	28	84.8%
3.旭川	29	27	2	26	1	96.3%	44	40	4	40	0	100.0%	28	26	2	26	0	100.0%	19	19	0	14	5	73.7%	5	4	1	1	3	25.0%	2	2	0	2	0	100.0%	127	118	9	109	92.4%
4.函館	11	10	1	9	1	90.0%	9	8	1	8	0	100.0%	6	6	0	6	0	100.0%	8	8	0	5	3	62.5%	4	4	0	3	1	75.0%	1	1	0	1	0	100.0%	39	37	2	32	86.5%
5.青森	29	26	3	25	1	96.2%	36	33	3	33	0	100.0%	25	23	2	22	1	95.7%	11	10	1	9	1	90.0%											101	92	9	89	96.7%		
6.岩手	19	19	0	19	0	100.0%	29	28	1	27	1	96.4%	29	28	1	25	3	89.3%	10	8	2	5	3	62.5%	9	9	0	9	0	100.0%	4	3	1	2	1	66.7%	100	95	5	87	91.6%
7.宮城	24	23	1	19	4	82.6%	25	25	0	23	2	92.0%	26	26	0	23	3	88.5%	25	23	2	12	11	52.2%	8	8	0	6	2	75.0%	8	7	1	5	2	71.4%	116	112	4	88	78.6%
8.秋田	21	20	1	19	1	95.0%	23	22	1	20	2	90.9%	20	20	0	16	4	80.0%	12	11	1	6	5	54.5%											76	73	3	61	83.6%		
9.山形	19	15	4	13	2	86.7%	19	19	0	19	0	100.0%	17	16	1	14	2	87.5%	16	14	2	12	2	85.7%											71	64	7	58	90.6%		
10.福島	24	22	2	21	1	95.5%	25	23	2	23	0	100.0%	23	22	1	21	1	95.5%	20	18	2	13	5	72.2%											92	85	7	78	91.8%		
11.茨城	27	21	6	21	0	100.0%	28	27	1	27	0	100.0%	33	31	2	27	4	87.1%	15	14	1	9	5	64.3%	17	11	6	7	4	63.6%	8	6	2	1	5	16.7%	123	110	18	92	83.6%
12.栃木	70	64	6	63	1	98.4%	72	60	12	60	0	100.0%	26	23	3	21	2	91.3%	15	14	1	10	4	71.4%											103	161	22	154	95.7%		
13.群馬	46	44	2	44	0	100.0%	41	37	4	37	0	100.0%	53	50	3	49	1	98.0%	41	40	1	33	7	82.5%											181	171	10	163	95.3%		
14.埼玉	79	71	8	71	0	100.0%	68	61	7	60	1	98.4%	68	62	6	53	9	85.5%	79	66	13	44	22	66.7%	69	57	12	42	15	73.7%	52	47	5	33	14	70.2%	415	364	51	303	83.2%
15.千葉	65	61	4	61	0	100.0%	65	60	5	56	4	93.3%	73	67	6	61	6	91.0%	65	60	5	43	17	71.7%	25	23	2	12	11	52.2%	24	21	3	7	14	33.3%	317	292	25	240	82.2%
16.東京	97	86	11	86	0	100.0%	99	90	9	90	0	100.0%	116	106	10	104	2	98.1%	76	67	9	51	16	76.1%	54	48	6	43	5	89.6%	53	44	9	34	10	77.3%	495	441	54	400	92.5%
17.神奈川	102	88	14	87	1	98.9%	96	89	7	88	1	98.9%	122	113	9	100	13	88.5%	101	90	11	62	28	68.9%	43	37	6	28	9	75.7%	46	43	3	22	21	51.2%	510	460	50	397	84.1%
18.山梨	46	43	3	42	1	97.7%	45	37	8	37	0	100.0%	46	43	3	34	9	79.1%	41	39	2	28	11	71.8%	26	22	4	19	3	86.4%	1	1	0	0	1	0.0%	205	185	20	160	86.5%
19.新潟	32	26	6	25	1	96.2%	40	36	4	35	0	97.2%	43	38	5	36	2	94.7%	26	25	1	17	8	68.0%	4	4	0	4	0	100.0%	7	6	1	3	3	50.0%	152	135	17	120	88.9%
20.長野	23	22	1	22	0	100.0%	24	20	4	19	1	95.0%	19	17	2	17	0	100.0%																		66	59	7	58	98.3%	
21.富山	32	29	3	28	1	96.6%	41	37	4	35	1	94.6%	46	43	3	42	1	97.7%	30	27	3	19	8	70.4%	10	10	0	8	2	80.0%	7	7	0	2	5	28.6%	166	153	13	134	87.6%
22.石川	29	27	2	27	0	100.0%	27	25	2	25	0	100.0%	24	23	1	23	0	100.0%																		80	75	5	75	100.0%	
23.福井	20	19	1	17	2	89.5%	33	30	3	30	0	100.0%	37	29	8	28	1	96.6%	20	19	1	12	7	63.2%	3	3	0	3	0	100.0%	5	4	1	4	0	100.0%	118	104	14	94	90.4%
24.岐阜	29	28	1	28	0	100.0%	44	42	2	42	0	100.0%	46	45	1	42	3	93.3%	21	20	1	16	4	80.0%											140	135	5	120	94.8%		
25.静岡	57	54	3	52	2	96.3%	54	48	6	47	1	97.9%	48	46	2	44	2	95.7%	42	42	0	34	8	81.0%											201	190	11	177	93.2%		
26.愛知	113	100	13	99	1	99.0%	109	98	11	92	6	93.9%	101	97	4	91	6	93.8%	92	83	9	64	19	77.1%	30	28	2	24	4	85.7%	21	19	2	11	8	57.9%	466	425	41	331	89.6%
27.三重	32	30	2	30	0	100.0%	27	25	2	24	1	96.0%	26	23	3	19	4	82.6%	22	20	2	12	8	60.0%	8	7	1	6	1	85.7%	5	5	0	5	0	100.0%	120	110	10	96	87.3%
28.滋賀	24	23	1	23	0	100.0%	26	22	4	22	0	100.0%	24	23	1	21	2	91.3%	14	13	1	9	4	69.2%											88	81	7	75	92.6%		
29.京都	66	61	5	61	0	100.0%	68	58	10	55	3	94.8%	72	69	3	65	4	94.2%	51	49	2	31	18	63.3%	26	22	4	18	4	81.8%	19	17	2	8	9	47.1%	302	276	26	230	86.2%

第20回 2025年10月会場(集合)試験 受験状況 (単位:人)

2026年1月26日現在

会場	5級					4級					3級					2級					準1級					1級					実施全統計											
	申込	受験	欠席	合格	合格率	申込	受験	欠席	合格	合格率	申込	受験	欠席	合格	合格率	申込	受験	欠席	合格	合格率	申込	受験	欠席	合格	合格率	申込	受験	欠席	合格	合格率	申込	受験	欠席	合格	合格率							
30.大阪	124	110	14	109	1	99.1%	135	123	12	121	2	98.4%	150	145	5	134	11	92.4%	137	123	14	92	31	74.8%	87	78	9	58	20	74.4%	62	59	3	23	36	39.0%	695	638	57	537	84.2%	
31.神戸	73	66	7	66	0	100.0%	71	66	5	60	6	90.9%	75	66	9	57	9	86.4%	43	39	4	27	12	69.2%	26	24	2	15	9	62.5%	21	17	4	12	5	70.6%	309	278	31	237	85.3%	
31.姫路	29	25	4	25	0	100.0%	26	23	3	22	1	95.7%	28	25	3	24	1	96.0%	23	21	2	16	5	76.2%																		
32.奈良	41	38	3	38	0	100.0%	42	38	4	38	0	100.0%	51	43	8	38	5	88.4%	48	38	10	24	14	63.2%																		
33.和歌山	28	27	1	27	0	100.0%	35	32	3	32	0	100.0%	30	29	1	28	1	96.6%	29	28	1	12	16	42.9%																		
34.鳥取	13	12	1	12	0	100.0%	28	25	3	25	0	100.0%	34	29	5	23	6	79.3%	17	15	2	9	6	60.0%	13	9	4	3	6	33.3%	8	8	0	3	5	37.5%	113	98	15	75	76.5%	
35.島根	11	11	0	10	1	90.9%	18	17	1	15	2	88.2%	47	44	3	44	0	100.0%	21	15	6	13	2	86.7%																		
36.岡山	38	29	9	28	1	96.6%	38	37	1	37	0	100.0%	48	45	3	42	3	93.3%	43	39	4	26	13	66.7%																		
37.広島	41	39	2	39	0	100.0%	42	41	1	41	0	100.0%	41	41	0	39	2	95.1%	20	19	1	10	9	52.6%	21	18	3	13	5	72.2%	13	11	2	10	1	90.9%	178	169	9	152	89.9%	
38.山口	27	23	4	23	0	100.0%	30	29	1	29	0	100.0%	33	32	1	32	0	100.0%	26	26	0	20	6	76.9%																		
39.徳島	18	18	0	17	1	94.4%	19	19	0	19	0	100.0%	21	20	1	19	1	95.0%	17	16	1	12	4	75.0%																		
40.香川	23	20	3	20	0	100.0%	45	41	4	37	4	90.2%	43	39	4	38	1	97.4%	16	15	1	11	4	73.3%	22	20	2	14	6	70.0%	9	9	0	4	5	44.4%	158	144	14	124	86.1%	
41.愛媛	38	35	3	30	5	85.7%	48	45	3	42	3	93.3%	28	27	1	25	2	92.6%	11	11	0	5	6	45.5%																		
42.高知	24	23	1	23	0	100.0%	74	68	6	63	5	92.6%	51	45	6	43	2	95.6%	11	10	1	5	5	50.0%	6	6	0	6	0	100.0%	2	2	0	2	0	100.0%	168	154	14	142	92.2%	
43.福岡	52	47	5	45	2	95.7%	56	52	4	50	2	96.2%	70	67	3	54	13	80.6%	55	50	5	28	22	56.0%	36	35	1	23	12	65.7%	24	22	2	18	4	81.8%	293	273	20	218	79.9%	
44.佐賀	22	14	8	14	0	100.0%	20	16	4	15	1	93.8%																														
45.長崎	66	64	2	64	0	100.0%	59	56	3	55	1	98.2%	53	51	2	42	9	82.4%	39	37	2	21	16	56.8%																		
46.熊本	49	48	1	46	2	95.8%	51	47	4	46	1	97.9%	48	47	1	42	5	89.4%	54	49	5	39	10	79.6%	21	21	0	18	3	85.7%	9	8	1	4	4	50.0%	232	220	12	195	88.6%	
47.大分	23	22	1	22	0	100.0%	19	16	3	16	0	100.0%	24	20	4	19	1	95.0%	20	19	1	14	5	73.7%																		
48.宮崎	46	42	4	42	0	100.0%	44	39	5	37	2	94.9%	42	39	3	37	2	94.9%	23	22	1	16	6	72.7%	10	10	0	6	4	60.0%	6	6	0	2	4	33.3%	171	158	13	140	88.6%	
49.福岡	12	12	0	12	0	100.0%	12	11	1	11	0	100.0%	25	25	0	23	2	92.0%																								
50.熊本	27	24	3	24	0	100.0%	22	18	4	18	0	100.0%	35	34	1	33	1	97.1%	6	6	4	2	2	50.0%																		
51.鹿児島	45	43	2	43	0	100.0%	72	68	4	64	4	94.1%	80	77	3	70	7	90.9%	37	32	5	24	8	75.0%	19	18	1	10	8	55.6%	3	3	0	2	1	66.7%	256	241	15	213	88.4%	
52.沖縄	29	25	4	24	1	96.0%	29	26	3	26	0	100.0%	33	32	1	31	1	96.9%	28	26	2	21	5	80.8%	7	7	0	6	1	85.7%	9	6	3	6	0	100.0%	135	122	13	114	93.4%	
合計	2,108	1,972	196	1,977	35	98.2%	2,318	2,145	213	2,082	60	97.1%	2,385	2,229	156	2,046	183	91.8%	1,448	1,262	147	1,047	455	69.7%	627	560	67	414	146	73.9%	442	397	45	234	163	58.9%	9,429	8,805	824	7701	88.1%	

団体（別日程）試験実施実績 2025 年合格者数 （単位：人）

2026 年 4 月 30 日現在

	都道府県	団体名	受験級	実施日	受験者数	欠席者数	不合格者数	合格者数
1	高知県	龍馬情報ビジネス&フード専門学校	3級	2025/7/15	19	3	6	10
2	京都府	京都福祉専門学校	5級	2025/7/17	28	0	3	25
3	京都府	京都栄養医療専門学校	5級	2025/7/31	17	0	0	17
4	愛媛県	愛媛十全医療学院	5級	2025/8/1	36	0	3	33
5	新潟県	新潟県立 長岡聾学校 5級	5級	2025/8/6	1	0	0	1
	新潟県	新潟県立 長岡聾学校 4級	4級	2025/8/6	4	0	0	4
	新潟県	新潟県立 長岡聾学校 3級	3級	2025/8/6	6	0	0	6
6	岩手県	専修大学北上福祉教育専門学校	5級	2025/9/4	19	1	3	15
7	静岡県	静岡インターナショナル・エア・リゾート専門学校	4級	2025/9/17	13	0	1	12
8	大分県	大分リハビリテーション専門学校 言語聴覚士科	3級	2025/9/23	36	1	0	35
9	高知県	清和女子高等学校	5級	2025/9/24	8	0	0	8
	高知県	清和女子高等学校	4級	2025/9/24	1	0	0	1
10	福島県	東日本国際大学附属昌平高等学校	3級	2025/9/25	12	1	0	11
11	高知県	平成福祉専門学校	4級	2025/9/25	14	0	1	13
12	香川県	四国医療福祉専門学校	5級	2025/9/29	11	0	0	11
13	愛知県	あいち福祉医療専門学校	5級	2025/9/30	74	2	14	58
14	静岡県	若年層養成【静岡】コミュニケーション講座 4級	4級	2025/10/4	5	0	0	5
15	岡山県	朝日医療大学校 歯科衛生学科	5級	2025/11/4	47	1	0	46
16	長野県	長野社会ふくし専門学校	5級	2025/11/6	18	0	1	17
17	東京都	東京都立瑞穂農芸高等学校	4級	2025/11/8	25	3	0	22
18	北海道	北海道芽室高等学校	3級	2025/11/8	9	2	2	5
19	京都府	株式会社長栄(京都市聴言センター)	5級	2025/11/11	29	0	0	29
20	大阪府	大阪偕星学園高等学校	5級	2025/11/11	10	0	4	6
21	神奈川県	神奈川県立藤沢総合高等学校	4級	2025/11/15	11	1	0	10
22	兵庫県	兵庫県立加古川南高等学校	3級	2025/11/17	10	0	0	10
23	高知県	土佐清水市	5級	2025/11/22	8	2	0	6
24	三重県	三重県立明野高等学校	4級	2025/11/29	22	0	2	20
25	北海道	新得町役場 保健福祉課 福祉係 4級	4級	2025/11/29	25	0	3	22
	北海道	新得町役場 保健福祉課 福祉係 3級	3級	2025/11/29	5	1	0	4
26	北海道	学校法人美寿学園 北海道医薬専門学校	5級	2025/12/3	5	1	0	4
27	三重県	三重県立鼎学園高等学校	5級	2025/12/5	10	0	0	10
28	大阪府	精華高等学校 スポーツ&アートコース	4級	2025/12/6	20	5	4	11
29	静岡県	御殿場西高等学校 5級	5級	2025/12/11	6	0	0	6
	静岡県	御殿場西高等学校 4級	4級	2025/12/11	6	0	2	4
30	大阪府	ホスピタリティ学園 大阪 3級	3級	2025/12/15	58	18	8	32
	大阪府	ホスピタリティ学園 大阪 4級	4級	2025/12/15	47	3	1	43
31	東京都	ホスピタリティ学園 東京 3級 エアライン・鉄道・ホテル・テーマパーク専門学校 東京	3級	2025/12/18	43	0	7	36
	東京都	ホスピタリティ学園 東京 4級 エアライン・鉄道・ホテル・テーマパーク専門学校 東京	4級	2025/12/18	128	33	10	85
32	長野県	長野県梓川高等学校	4級	2025/12/19	11	1	0	10
33	静岡県	静岡県立沼津聴覚特別支援学校	2級	2025/12/20	5	0	0	5
34	広島県	広島情報ビジネス専門学校	5級	2025/12/23	12	5	0	7
35	広島県	東広島市 健康福祉部障がい福祉課 5級	5級	2026/1/17	12	1	0	11
	広島県	東広島市 健康福祉部障がい福祉課 4級	4級	2026/1/17	8	0	0	8
36	京都府	龍谷大学 若年層養成講座 コミュニケーションコース	2級	2026/1/17	24	9	1	14
	京都府	龍谷大学 若年層養成講座 ステップアップコース	1級	2026/1/17	15	1	6	8
37	北海道	札幌大学 若年層養成講座	2級	2026/1/24	15	1	7	7
38	石川県	金沢大学 若年層養成講座	2級	2026/1/25	9	0	5	4
39	高知県	高知福祉専門学校	4級	2026/1/29	46	1	6	39
40	京都府	京都栄養医療専門学校	3級	2026/1/29	17	0	2	15
41	高知県	龍馬看護ふくし専門学校	3級	2026/1/31	11	0	3	8
42	兵庫県	兵庫県立姫路聴覚特別支援学校	3級	2026/2/7	14	1	1	12

	都道府県	団体名	受験級	実施日	受験者数	欠席者数	不合格者数	合格者数
43	鳥取県	鳥取県立鳥取聾学校5級	5級	2026/2/7	4	0	0	4
	鳥取県	鳥取県立鳥取聾学校4級	4級	2026/2/7	8	0	0	8
	鳥取県	鳥取県立鳥取聾学校3級	3級	2026/2/7	8	0	0	8
	鳥取県	鳥取県立鳥取聾学校2級	2級	2026/2/7	3	0	1	2
	鳥取県	鳥取県立鳥取聾学校1級	1級	2026/2/7	7	0	5	2
44	山口県	山口県立大学 若年層養成講座	2級	2026/2/7	13	2	1	10
45	宮城県	東北福祉大学 若年層養成	2級	2026/2/7	18	3	9	6
46	福島県	東日本国際大学附属昌平高等学校	4級	2026/2/12	11	3	1	7
47	大阪府	精華高等学校 フリーアカデミーコース	4級	2026/2/13	20	5	5	10
48	京都府	京都市職員	4級	2026/2/14	18	2	0	16
49	福岡県	福岡教育大学 若年層養成	2級	2026/2/14	3	0	0	3
50	兵庫県	兵庫県役所 4級	4級	2026/2/15	5	0	0	5
	兵庫県	兵庫県役所 3級	3級	2026/2/15	8	0	2	6
	兵庫県	兵庫県役所 2級	2級	2026/2/15	6	0	1	5
	京都府	京都聴覚言語障害者福祉協会(府センター&いこいの村)	3級	2026/2/17	3	1	0	2
51	京都府	京都聴覚言語障害者福祉協会(府センター&いこいの村)	2級	2026/2/17	8	0	0	8
	京都府	京都聴覚言語障害者福祉協会(府センター&いこいの村)	1級	2026/2/17	4	0	0	4
52	静岡県	静岡インターナショナル・エア・リゾート専門学校【2月】	4級	2026/2/19	31	1	0	30
53	静岡県	若年層養成【静岡】コミュニケーション講座 2級	2級	2026/2/28	6	0	3	3
54	大分県	大分県立佐伯豊南高等学校	4級	2026/2/28	12	0	2	10
55	山口県	山口県萩市	5級	2026/3/14	10	0	0	10
56	兵庫県	兵庫県 但馬地区	4級	2026/3/15	1	0	0	1
	兵庫県	兵庫県 但馬地区	3級	2026/3/15	12	0	0	12
	兵庫県	兵庫県 但馬地区	2級	2026/3/15	8	0	0	8
57	大阪府	学校法人近畿大学	4級	2026/3/23	33	7	0	26
58	鳥取県	湯梨浜学園高等学校	5級	2026/3/25	7	0	0	7
	鳥取県	湯梨浜学園高等学校	4級	2026/3/25	3	0	0	3

インターネットで受験する全国手話検定試験 申込受付状況

資料 3-3

(受験申込み締め切り 11 月 28 日・4 級は 11 月 25 日締め切り)

(単位 人)

実施級	5 級	4 級	3 級	2 級	準 1 級	1 級	合計
申込者数	2 5 6	3 0 2	4 2 4	2 3 5	1 3 1	1 1 2	1, 4 6 0
受験者数	2 3 1	2 6 5	3 8 4	2 0 9	1 1 8	9 5	1, 3 0 2
合格者数	2 1 1	2 4 0	3 3 6	1 4 1	8 2	8 4	1, 0 8 4
合格率	9 1. 3 %	9 0. 6 %	8 7. 5 %	6 7. 5 %	6 9. 5 %	7 7. 9 %	8 3. 3 %

申込数は専用サイトにて本登録後、入金をした者を計算

受験者のための学習セミナー 開催状況

資料 3-4

受講者数 (単位:人)

2026年1月26日現在

5級	4級	3級	2級	準1級	1級	合計
203	251	327	284	60	52	1,177

第20回 2025年度 受験者のための学習セミナー

					実施する受験級						
開催順	都道府県	実施地	実施日	入金	5級	4級	3級	2級	準1級	1級	合計
1	札幌(札幌市)	札幌市視覚障害がい若情報センター	5級・4級・3級・2級	8/23(土)	96,434	25	23	20	12		80
2	旭川(旭川市)	旭川市市民活動交流センター CoCoDo	5級・4級・3級・2級	9/1(日)	-	12	19	9	11		51
3	群馬(前橋市)	前橋市総合福祉会館	5級・4級・3級・2級	8/17(日),8/24(日)	86,067	11	16	23	17		67
4	神奈川(横浜市)	伊豆研修センター 横浜市健康福祉総合センター	5級・4級・3級・2級・準1級・1級	7/12(土),8/30(土),8/17(日)	314,133	27	37	50	49	27	217
5	山梨(甲府市)	山梨県立青少年センター	5級・4級・3級・2級	7/12(土)	104,767	12	20	25	23	0	80
6	福井(福井市)	福井県社会福祉センター	5級・3級	7/19(土)	19,250	6		12			18
7	静岡(静岡市)	静岡県総合社会福祉会館	5級・4級・3級・2級	9/27(土)	112,567	13	18	23	29		83
8	愛知(名古屋市)	あいち聴覚障害者センター 大会議室	5級・4級・3級・2級	8/30(土),8/31(日)	85,333	12	14	20	19		65
9	三重(津市)	みえ県民交流センターミーティング ルーム	4級・3級	8/30(土)	-135,117		5	6			11
10	京都(京都市予定)	京都アスニー	3級・2級	9/15(月・祝)	58,300			18	21		39
11	大阪(大阪市)	大阪府立男女参画・青少年 センター(ドーンセンター)	5級・4級・3級・2級・準1級・1級	7/5(土),7/6(日)	305,287	36	35	69	46	19	223
12	奈良(橿原市)	奈良県社会福祉総合センター	4級・2級	8/17(日)	65,633		23		22		45
13	鳥根(松江市)	いきいきプラザ鳥根	5級・4級・3級	9/14(日)	11,000	3	5	2			10
14	広島(広島市)	広島県健康福祉センター2F	5級・4級・3級・2級・準1級・1級	6/29(日)	164,854	23	26	41	25	7	126
15	香川(高松市)	香川県聴覚障害者福祉センター 四国聴覚福祉専門学校	5級・4級・3級・2級・準1級・1級	8/17(日),8/24(日)	82,317	23	10	9	10	7	62
個別 受験者数				1,370,825	203	251	327	284	60	52	1,177

2025 年度面接委員研修 実施状況

資料 3-5

面接委員資格登録者数

(研修受講者数、単位：のべ人数)

2026 年3月31日現在

共通講義	5 級	4 級	3 級	2 級	準1 級	1 級
166	154	166	166	141	112	111

会場 実施日			受講者数						
			共通講義	5級	4級	3級	2級	準1級	1級
1	広島	6/8(日)	6	5	5	4	3	4	4
2	宮崎	7/6(日)	26	26	26	23	16	7	7
3	福岡	7/12(土)	24	22	21	22	22	17	17
4	石川	7/13(日)	16	10	9	11	10	5	5
5	大阪	7/19(土)	37	35	35	34	26	19	18
6	東京	7/20(日)	24	23	22	21	19	17	17
7	京都	7/21(月・祝)	8	8	8	8	8	8	8
8	熊本	8/16(土)	5	5	5	5	4	4	4
9	東京	8/24(日)	20	20	20	19	18	17	17
10	岩手	3/1(日)	15	15	15	15	15	14	14
		計	166	154	166	162	141	112	111

(参考) 2024 年度面接委員研修 面実施会場は 20 (研修受講者数、単位：のべ人数)

共通講義	5 級	4 級	3 級	2 級	準1 級	1 級
401	360	356	350	324	256	256

全国手話検定試験関係書籍の販売実績 販売元の中央法規出版(株)より報告

資料 3-6

2026 (令和 8) 年5月14日現在

書 籍 名	定価(税込)	初版部数	増刷部数	販売累計部数	備 考
手話でステキなコミュニケーション1 三訂 DVDで学ぶ手話の本 全国手話検定試験5級対応	3,080 円	5,000 部	2刷 3,000 部	20,399 部	
			3刷 3,000 部		
			4刷 3,000 部		
			5刷 2,000 部		
			6刷 3,000 部		
			7刷 4,000 部		
			計 23,000 部		
手話でステキなコミュニケーション2 三訂 DVDで学ぶ手話の本 全国手話検定試験4級対応	3,300 円	5,000 部	2刷 2,000 部	17,538 部	
			3刷 2,000 部		
			4刷 2,000 部		
			5刷 2,000 部		
			6刷 2,000 部		
			7刷 3,000 部		
			8刷 3,000 部		
			計 21,000 部		
手話でステキなコミュニケーション3 三訂 DVDで学ぶ手話の本 全国手話検定試験3級対応	3,520 円	5,000 部	2刷 2,000 部	18,945 部	
			3刷 2,500 部		
			4刷 2,000 部		
			5刷 2,000 部		
			6刷 2,000 部		
			7刷 3,000 部		
			8刷 3,000 部		
			計 21,500 部		

全国手話検定試験関係書籍の販売実績 販売元の中央法規出版(株)より報告

資料 3-6

2026（令和8）年5月14日現在

手話でステキなコミュニケーション4 三訂 DVDで学ぶ手話の本 全国手話検定試験2級対応	3,740 円	4,000 部	2刷 1,500 部	14,664 部	
			3刷 1,500 部		
			4刷 2,000 部		
			5刷 2,000 部		
			6刷 2,000 部		
			7刷 3,000 部		
			計 16,000 部		
手話でステキなコミュニケーション5 改訂 DVDで学ぶ手話の本 全国手話検定試験準1級・1級対応	3,960 円	3,000 部	2刷 1,500 部	9,435 部	
			3刷 2,000 部		
			4刷 2,000 部		
			5刷 2,000 部		
			計 10,500 部		
改訂 よくわかる！ 手話の筆記試験対策テキスト	2,420 円	4,000 部	2刷 1,000 部	16,378 部	
			3刷 1,500 部		
			4刷 1,500 部		
			5刷 1,500 部		
			6刷 2,000 部		
			7刷 1,500 部		
			8刷 2,000 部		
			9刷 2,000 部		
			10刷 2,000 部		
			計 19,000 部		
第1回全国手話検定試験解答集	2,420 円	6,000 部	—	4,046 部	品切
第2回全国手話検定試験解答集	3,520 円	5,500 部	—	3,289 部	品切
第3回全国手話検定試験解答集	3,520 円	5,500 部	—	3,509 部	品切
これで合格！2010 全国手話検定試験	3,520 円	4,500 部	—	3,392 部	品切
これで合格！2011 全国手話検定試験	3,520 円	4,500 部	—	2,940 部	品切
これで合格！2012 全国手話検定試験	3,520 円	4,000 部	—	3,096 部	品切
これで合格！2013 全国手話検定試験	3,520 円	4,000 部	—	3,203 部	品切
これで合格！2014 全国手話検定試験	3,520 円	4,000 部	—	3,272 部	品切
これで合格！2015 全国手話検定試験	3,520 円	4,000 部	—	3,235 部	品切
これで合格！2016 全国手話検定試験	3,520 円	4,500 部	—	3,943 部	品切
これで合格！2017 全国手話検定試験	3,520 円	5,500 部	—	4,597 部	
これで合格！2018 全国手話検定試験	3,520 円	6,000 部	—	4,923 部	
これで合格！2019 全国手話検定試験	3,520 円	6,000 部	—	4,946 部	
これで合格！2020 全国手話検定試験	3,520 円	6,500 部	—	3,840 部	
これで合格！2021 全国手話検定試験	3,520 円	5,500 部	—	3,232 部	
これで合格！2022 全国手話検定試験	3,740 円	5,000 部	—	4,360 部	
これで合格！2023 全国手話検定試験	3,960 円	5,500 部	2刷 1,000部	4,924 部	
これで合格！2024 全国手話検定試験	3,960 円	5,500 部	2刷 1,000部	5,233 部	
これで合格！2025 全国手話検定試験	3,960 円	6,500 部	2刷 1,000部	6,396 部	

* 書店返品により、部数の変動がある。

就労支援センターとも 事業内容

		作業内容	開始月	従事者数	備考
1	清掃・リネン	客室清掃及びベッドメイキング パブリックスペース	2009年4月～	15	
		ぶらり嵐山	2011年4月～	1	
		京都府庁(2棟)	2013年6月～	3	福利厚生センター及び別館
		京都府精神保健福祉総合センター	2017年7月～	2	府庁ゆめこうば事業
		京都府立視力障害者福祉センター	2018年4月～	4	
		中京区役所	2020年4月～	4	
2	書籍管理・発送	京都市左京合同福祉センター	2020年4月～	2	
		当法人、全通研発行の書籍管理、発送 京都手話通訳問題研究会報「轍」印刷	2009年4月～ 2021年4月～	2	自動販売機管理業務兼務
3	サービス	カフェ凜におけるサービス提供	2015年5月～	1	京都テルサ 1階
4	自動販売機管理	駅前広場及び宴会場前にある自動販売機の商品管理及び売上管理	2009年11月～	2	書籍管理・発送業務兼務
5	事務補助	就労支援センターともにおける事務補助業務	2012年4月～	2	
6	物品販売・臨時的業務	京都ほっとはあとセンター依頼の製作業務、印刷 等	2009年4月～	—	仕事量に合わせて利用者にて実施

2026(令和8)年3月31日現在

利用者(とも職員)の状況

	人数(名)	備 考
聴覚	8	2名は知的障害、1名は精神障害の重複
知的	10	1名は身体障害の重複
精神	15	2名は発達障害
身体・肢体	2	1名は知的障害の重複
雇員	1	聴覚障害だが、条件(年齢)に合わないため
計	36	

2026(令和8)年3月31日現在

利用者(とも職員)の退所状況

	人数(名)	備 考
聴覚	0	
知的	0	
精神	1	
身体・肢体	0	
雇員	0	
計	1	

2025(令和7)年4月1日～2026(令和8)年3月31日

利用者(とも職員)の入所状況

	人数(名)	備 考
聴覚	1	精神障害の重複
知的	0	
精神	2	
身体・肢体	0	
計	3	

2025(令和7)年4月1日～2026(令和8)年3月31日

利用者(とも職員)の障害別・年齢別人数

年齢	聴覚		知的		精神		身体・肢体		内部	
	男(名)	女(名)	男(名)	女(名)	男(名)	女(名)	男(名)	女(名)	男(名)	女(名)
20～29						1				
30～39	1		1	3	1		1			
40～49		1	2		3	4				
50～59	2	1	2	1	4	1				
60～69		1	1		1		1			
70～	2									
計	5	3	6	4	9	6	2	0	0	0
合計	8		10		15		2		0	

性別	人数(名)
男	22
女	13
合計	35

(雇員1名除く)

2026(令和8)年3月31日現在

2025年度相談支援事業 実績表

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計
利用計画作成 (計画相談)	2				1		1	1		1		2	8
継続利用支援 (モニタリング)	4	8	6	5	5	7	6	4	20	5	7	8	85
その他相談支 援員による支 援	8	6	2	2	2	7	7	2	1	1	1	2	41

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計
京都市	10	12	5	5	4	11	13	7	15	6	7	10	105
宇治市													0
亀岡市	2	2	2	2	4	3	1		5	1	1	2	25
南丹市													0
大津市	2		1						1				4
京田辺市													0

利用者の障害区分

知的	5	8	3	4	4	5	1	2	4	2	3	4	45
身体	4		2	1	1	4	6	2	9	3		3	35
精神	5	6	3	2	3	5	7	3	8	2	5	5	54

利用される
サービス

就労継続支援A型事業、就労継続支援B型事業、障害者就業・生活支援センター、ハローワーク(職業安定所)、日常生活自立支援事業、生活訓練事業、手話通訳、地域活動支援センター、精神科デイケア、居宅介護(ホームヘルパー)、共同実践、移動支援、生活保護、障害年金の申請・受給、障害者相談事業、成年後見制度、債務整理、共同生活援助(障害者グループホーム)

※一人の相談支援専門員が対応できるケースの数が35人。

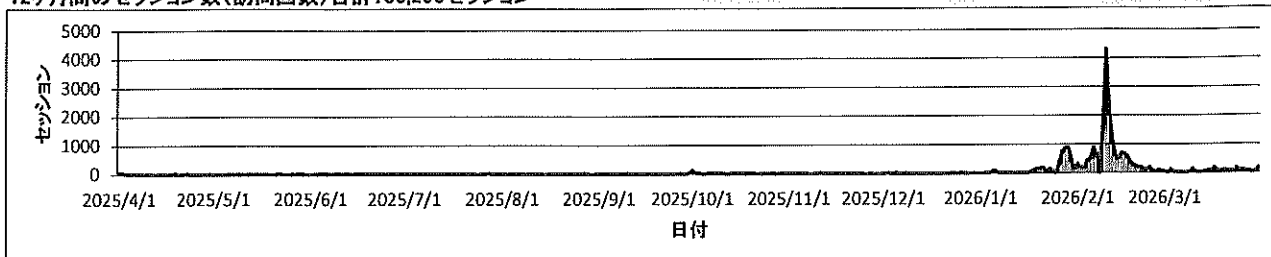
※今年度は、相談支援専門員(専任) 2名 相談支援専門員(兼務) 1名
合計 3名の体制。

※4月から強化型相談支援事業所Ⅲとして、京都市より事業所認定を受けた。

また昨年度に引き続き主任相談支援専門員配置加算、精神障害者支援体制加算が取れた。

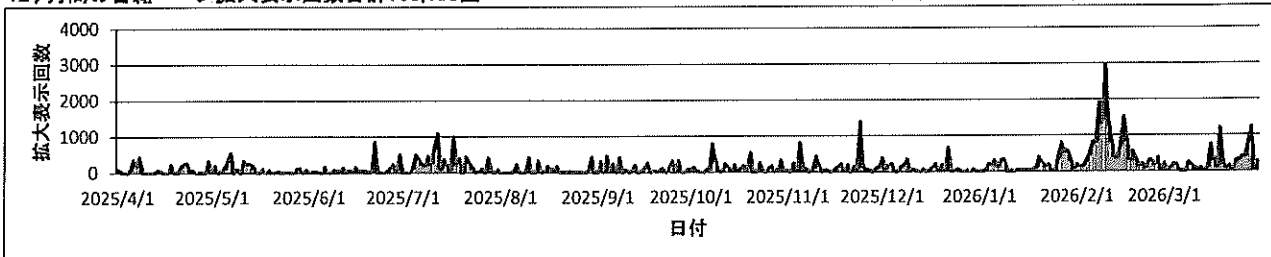
※新たな報酬改定により、家庭訪問や受診同行、多職種連携等 相談支援のアウトリーチに加算される
ようになってきているので、当事業所としては積極的に活用することを目指している。

12ヶ月間のセッション数(訪問回数)合計:30,296セッション



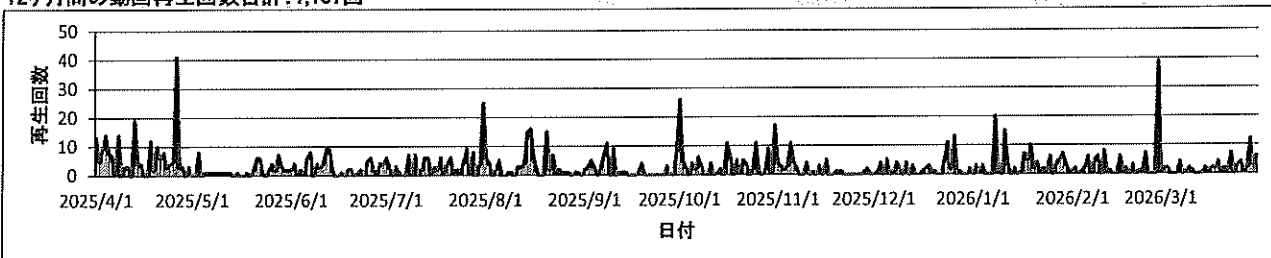
※1台のパソコンからの連続したアクセスを1セッション(=1訪問)としています(複数の資料が閲覧・再生された場合も1セッションとなります)。同一のパソコンからでも30分以上の間隔をあけて再びアクセスした場合は、新しいセッションとしてカウントされます。

12ヶ月間の書籍ページ拡大表示回数合計:68,106回



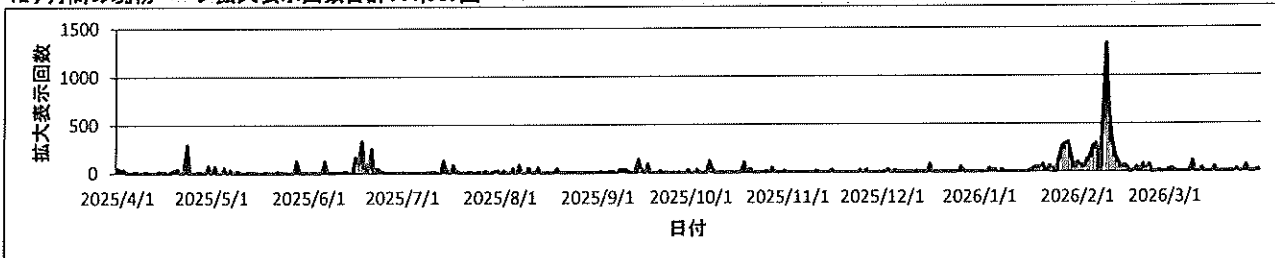
※書籍のページの拡大表示が行われた回数をカウントしています。書籍のページ一覧の表示はカウントしていません。

12ヶ月間の動画再生回数合計:1,137回



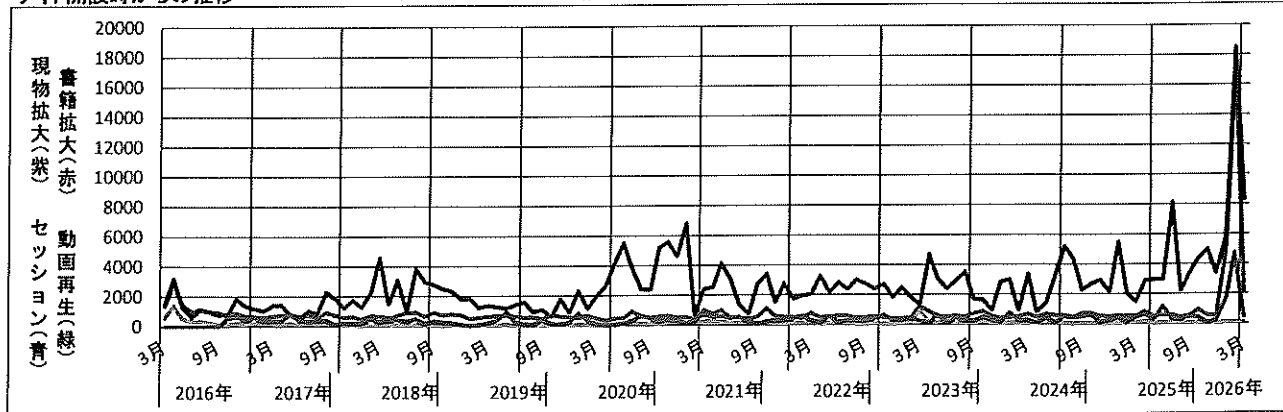
※動画の再生を開始した回数をカウントしています。早送り・早戻し時の再生再開はカウントしていません。

12ヶ月間の現物ページ拡大表示回数合計:11,067回



※現物資料のページの拡大表示が行われた回数をカウントしています。現物資料のページ一覧の表示はカウントしていません。

サイト開設時からの推移



12ヶ月間の書籍ページ拡大表示回数トップ20

No.	ID番号	タイトル	表示回数
1	00033	聾年鑑 1935	2961
2	01033	加藤亨君傳	1294
3	00633	季刊ろうあ運動(16)56年夏季号	1156
4	00884	山口聾 八十年のあゆみ 山口県立聾学校	924
5	01030	大阪市立聾学校七十年史	766
6	00279	古川氏盲聾教育法	739
7	00607	ろうあ運動のあゆみ	700
8	00376	ろうあ年鑑1968	695
9	00357	聾曜界 六三	641
10	00361	聾曜界 七一	635
11	00005	聾曜界 四一	624
12	01036	名聾八十年史 愛知県立名古屋聾学校	583
13	00224	聾曜界第九十六號	576
14	00364	聾曜界 七六	571
15	00016	聾曜界 八六	565
16	00635	季刊ろうあ運動(別冊)特集 民法11条改正の軌跡	554
17	00925	創立百周年記念誌 大阪市立聾学校	544
18	00283	京都府盲聾教育百年史	542
19	00962	聾曜界 七八	542
20	00977	大正六年一月新刊 三山谷先生遺稿 奈良縣高市郡教育會發兌	538

12ヶ月間の動画再生回数トップ20

No.	ID番号	タイトル	再生回数
1	00001	第12回全国ろうあ者大会1(福岡).mp4	158
2	00039	西田一氏講演「手話とわたし」(全通研静岡集會).i.mp4	114
3	00019	藤本敏文先生1.mp4	77
4	00018	藤本敏文先生 慰労会.mp4	58
5	00037	第21回全国ろうあ者大会4(分科会).mp4	54
6	00006	第12回全国ろうあ者大会6(藤本先生感謝会).mp4	51
7	00036	第21回全国ろうあ者大会3(運転免許問題).mp4	50
8	00027	聾児・ろうあ者のコミュニケーションについて.mp4	45
9	00041	西田一氏講演「手話とわたし」(全通研静岡集會).3.mp4	44
10	00002	第12回全国ろうあ者大会2(観光).mp4	38
11	00020	藤本敏文先生2.mp4	33
12	00008	第13回全国ろうあ者大会(連盟理事会).mp4	27
13	00011	全国ろうあ者大会 石川県金沢市.mp4	27
14	00010	全国ろうあ者大会 理事会(京都).mp4	26
15	00028	京都役員会議(西田一通訳もある).mp4	25
16	00014	第18回全国ろうあ者大会3(分科会).mp4	24
17	00033	第20回全国ろうあ者大会2(第22回評議員会).mp4	24
18	00031	市民講座(国語教室)福島先生.mp4	24
19	00040	西田一氏講演「手話とわたし」(全通研静岡集會).2.mp4	21
20	00034	第21回全国ろうあ者大会1(第23回評議員会).mp4	21

12ヶ月間の現物ページ拡大表示回数トップ20

No.	ID番号	タイトル	表示回数
1	00401	第1回全国ろうあ青年研究討論会	880
2	00402	第1回全国ろうあ青年研究討論会まとめ	430
3	01166	全日本ろうあ連盟記録書類集	428
4	01171	全日ろう連資料集 社団法人京都ろうあ協会	418
5	01091	日本ローア協会関係書類綴 奈井江聾協會	346
6	00945	東京聾学校一覧 自昭和九年四月 至昭和十年三月	331
7	01164	ろうあ事典 愛知県ろうあ福祉連合会 昭和48～49年度全日ろう連	282
8	01170	新聞縮刷版(聴覚障害者)切抜帳S40年～S42年	280
9	01165	ろうあ事典 福祉大会 愛知県ろうあ福祉連合会 昭和42～43年度	268
10	01162	旭川ろうあ福祉会館建設記録 -研修・憩いの場を求めて二十年- 一九六九・1969・二	262
11	00497	伊東祐祐氏の資料1	252
12	00943	聾教育 研究叢書 第一輯 大阪市立聾学校	250
13	01092	道内ローア協会関係書類綴 奈井江聾協會	237
14	00289	全日本聾連盟軽自動車免許状獲得運動綴	229
15	00468	伊東祐祐氏の資料1	222
16	00134	会話・綴方・算術教案	184
17	00137	無聴之友 第三号	177
18	00981	故西川はま子女史講演 ことばを求めて四十年 広島県呉ろう学校	159
19	00923	研究紀要[25] 平成5年3月 大阪市立聾学校	142
20	00512	伊東祐祐氏の資料3	138